

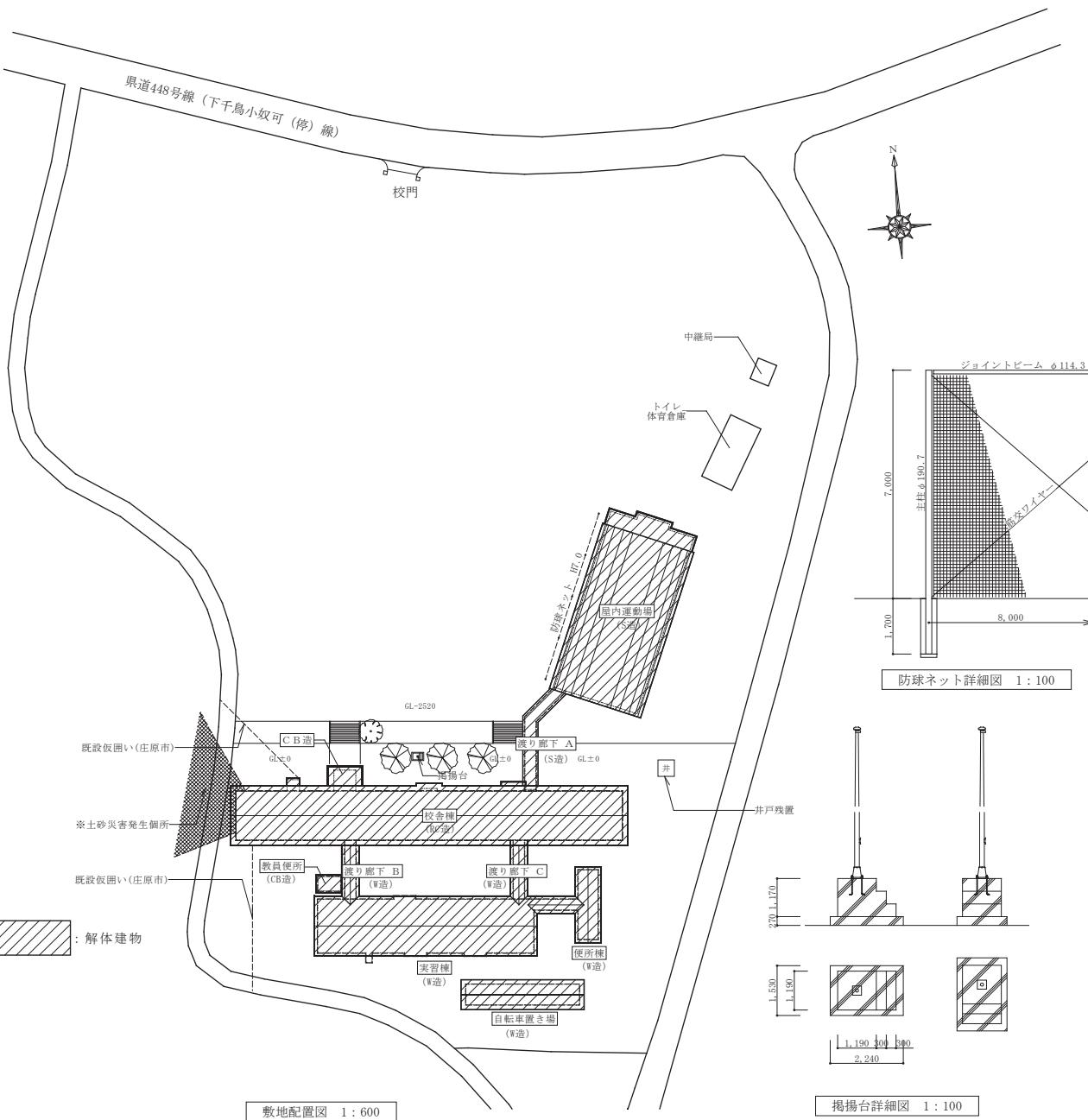
旧小奴可中学校解体撤去工事

番号	図面名称	縮尺	番号	図面名称	縮尺	番号	図面名称	縮尺
	〔意匠図〕		A-16	【屋内運動場】1階平面図	1:100		〔機械設備図〕	
A-01	表紙・図面リスト	—	A-17	【屋内運動場】2階平面図	1:100	M-01	特記仕様書	—
A-02	解体工事特記仕様書1	—	A-18	【屋内運動場】立面図-1	1:100	M-02	特記事項・廃止機器表	—
A-03	解体工事特記仕様書2	—	A-19	【屋内運動場】立面図-2	1:100	M-03	1階平面図(便槽撤去工事)	1:150
A-04	設計概要・附近見取り図・敷地配置図	1:600・100	A-20	【渡り廊下A】平面図・立面図・断面図	1:100	M-04	【屋内運動場】1階平面図(便槽撤去工事)	1:100
A-05	全体求積図	1:250	A-21	【実習棟・教員便所】平面図	1:150	M-05	便槽(類似品参考図)〔ネポン〕	—
A-06	全体1階平面図	1:150	A-22	【実習棟】立面図・断面図	1:150			
A-07	全体2階平面図	1:150	A-23	【便所棟】平面図・立面図・断面図	1:100			
A-08	【校舎棟】仕上げ表	—	A-24	【自転車置き場】平面図・立面図	1:100			
A-09	【校舎棟】1階平面図	1:150	A-25	【渡り廊下B・C、教員便所】平面図・立面図	1:100			
A-10	【校舎棟】2階平面図	1:150	A-26	【実習棟・屋内運動場その他】天井伏図、照明器具配置図	1:150			
A-11	【校舎棟】立面図	1:150	A-27	仮設計画図	1:600			
A-12	【校舎棟】屋根伏せ図	1:200	A-28	外構図	1:600			
A-13	【校舎棟】屋根詳細図	1:30・10						
A-14	【校舎棟】1階・2階天井伏図、照明器具配置図	1:150						
A-15	【実習棟・便所棟・屋内運動場】仕上げ表	—						

記事:	① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者(管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当(総合) 1級建築士登録第225544号	構造設計 ・法適合確認 ・構造設計 ・法適合確認 ・設備設計 ・法適合確認	工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事	設計年月 2023.7	図面番号 A 0 1
		倉田 ゆみ	倉田 ゆみ	・土建設計 ・1級建築士登録第 号	図面名称 表紙・図面リスト	縮尺 —	

項目		特記事項		項目		特記事項		
I 工事概要	① 一般共通事項	(2) 金属類	(3) 小型二次電池	① 1 6 中間技術検査	(1, 7, 2)	*行わない	・行う(回数及び時期については監督員の指示による。)	
1 工事名称	旧小奴可中学校解体撤去工事	仕様書	・その他建設廃棄物の再資源化	*無し	・有り(・蛍光ランプ, LEDランプ・硬質塗装ビニル管, 繩手)	期間別工事工程報告書を毎月2回1部提出すること。		
2 工事場所	庄原市東城町加谷5番地1		・指紋建設廃棄物(木材が廃棄物になつたもの)の縮緼	*無し	・有り	工事の施工に当たり、図面にない地下構造物、埋設配管等を発見した場合は、直ちにその状況を監督員に報告すること。		
3 構造・規模	校舎棟(1314m ²), 実習棟(340m ²), 屋内運動場(550m ²), 便所棟(277.8m ²)		・再資源化された建設廃棄物の現場での利用	*無し	・有り()			
4 工事種目	(1)建物解体・撤去工事一式(内訳は別図による)		・産業廃棄物広域認定制度の適用	*無し	・有り()			
5 別途工事			・処理に注意を要する建設廃棄物	*無し	・有り()			
6 不当要求又は工事妨害の排除について			(1)本工事で発生した建設廃棄物は、広島県(環境県民局)及び保健所設置政令市(広島市、呉市、福山市)が、廃棄物処理法に基づき適正な施設(許可対象とならない中間処理施設にあっては、廃棄物処理法に定められた基準に従つた適正な施設)で処理すること。ただし、建設廃棄物が破砕等で別々に扱いにより、有用物となつた場合、その用途に応じて適切に処理するものとする。(原則、県内区分)					
ア 墓石等から不当要求又は工事妨害(以下「不当介入」という)を受けた場合はその旨を直ちに発注者に報告し、所轄の警察署に届出ること。			(2)本工事における再資源化に要する費用(運搬費を含む処分費)は、前記(4)に掲げる施設のうち受入条件合意までのものから、運搬費を受入料(平日の受入費用)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。從て、正当な理由がある場合は引き再資源化に要する費用(単価)は変更しない。					
イ 発注者及び所轄の警察署と協力して、不当介入の排除対策を講じること。			(3)本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物立録が課長されるので、適正に処理すること。					
ウ 排除対策を講じたにも拘らず、工事に遅れが生じるおそれがある場合は、発注者と工程に関する協議を行うこと。			なお、本工事では、広島県産業廃棄物立録相当額を見込んでいる。					
エ 発注者と工程に関する協議を行った結果、工期に遅れが生じると認められた場合は、約款第21条の規定により、発注者に工期延長の請求を行うこと。			その結果、工期に遅れが生じると認められた場合は、約款第21条の規定により、発注者に工期延長の請求を行うこと。					
7 公衆災害防止措置			7 公衆災害防止措置					
ア 工事に際し、工事関係者以外の第三者の生命、身体及び財産の危害、並びに迷惑を防止するため必要な措置をとること。			ア 工事に際し、工事関係者以外の第三者の生命、身体及び財産の危害、並びに迷惑を防止するため必要な措置をとること。					
イ 上記について、「建設工事公衆災害防止要綱(令和元年9月2日付 国交省告示496号)」に基づき実施すること。			イ 上記について、「建設工事公衆災害防止要綱(令和元年9月2日付 国交省告示496号)」に基づき実施すること。					
8 現状復旧			8 現状復旧					
ア 工事に際し、隣接建物等に損傷を与えた場合は、速やかに現状復旧を行うこと。			ア 工事に際し、隣接建物等に損傷を与えた場合は、速やかに現状復旧を行うこと。					
9 その他			9 その他					
ア (1)の工事の施工に際し、やむを得ず工事の一部(主体的部分を除く)を第三者に譲り受けようとする場合は、原則として広島県内に主たる當業者に本店を有する業者に譲り受けるものとする。			ア (1)の工事の施工に際し、やむを得ず工事の一部(主体的部分を除く)を第三者に譲り受けようとする場合は、原則として広島県内に主たる當業者に本店を有する業者に譲り受けるものとする。					
イ (解体仕様書で「特記がない場合は、以下に具体的な材料・品質性・工法検査方法等を明示している場合において、それらが、関係法令等(条例含む)に抵触する場合には、関係法令等の遵守(1.1.13)を優先する。)			イ (解体仕様書で「特記がない場合は、以下に具体的な材料・品質性・工法検査方法等を明示している場合において、それらが、関係法令等(条例含む)に抵触する場合には、関係法令等の遵守(1.1.13)を優先する。)					
II 解体工事仕様			II 解体工事仕様					
1 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官公廳部監修「建築物解体工事共通仕様書・同解説」(最新年版)(「解体仕様書」という。)による。			1 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官公廳部監修「建築物解体工事共通仕様書・同解説」(最新年版)(「解体仕様書」という。)による。					
2 特記仕様			2 特記仕様					
ア (1)項目は番号に○印のついたものを適用する。		(3)項目欄に記載の()内番号は共通仕様書の当該項目を示す	ア (1)項目は番号に○印のついたものを適用する。					
イ (2)項目は番号に○印のついたものを適用する。			イ (2)項目は番号に○印のついたものを適用する。					
○印のつかない場合は※印のついたものを適用する。			○印のつかない場合は※印のついたものを適用する。					
○印と※印がついた場合は○印のついたものを適用する。			○印と※印がついた場合は○印のついたものを適用する。					
○印と※印がついた場合は共に適用する。			○印と※印がついた場合は共に適用する。					
III 項目	特記事項							
I 一般共通事項	① 適用基準等	*建設工事公衆災害防止対策要綱	*建設副産物適正処理実施要綱(広島県土木局制定)	① 1 1 騒音・粉塵等の対策(仮囲い等の安全施設)	(2, 2, 1)	○解体工事着手前に工事対象区域内に仮囲い(・II= ○図示)を設置すること。		
	② 設計図書の優先順位	*建築工事安全施工技術指針	*再生資源利用促進実施要綱(広島県土木局制定)	① 1 2 作業規範等	(2, 2, 2)	○解体工事着手前に建物周間に次の騒音・粉塵等の対策を行う。 (・防音バネル *防音シート *メッシュ金網, 衛生シート)		
	③ 公官署その他への届出手続等	(1, 1, 3)	(1)現場説明に対する質問回答書 (2)現場説明書 (3)特記仕様書 (4)図面 (5)解体共通仕様書	① 1 3 施工の記録等	(1, 2, 3)	・防音バネル等を取り付けける足場等の設置範囲及び高さ等 (*建物周囲に建物高さ以上 ●足場等を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」(厚生労働省平成21年4月24日基発第0424001号)により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅手の機能を有する足場とし、足場の組立に際して、解体は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立に関する基準」の(2)の(1)又は(3)の方式により行うこと。 また、上記足場の設置や点検等については、労働安全衛生規則を遵守して実施すること。		
	④ 関連工事等の調整	(1, 1, 7)	工事の着手、施工、完成に当たり、関係機関への必要な手続を疎なく行うこと。また、これらの手続等を行うに当つては、届出内容についてあらかじめ監督員に報告すること。なお、手続き等に要する費用は受注者の負担とする。	① 1 4 電気保安技術者等	(1, 3, 3~1, 3, 4)	・騒音・振動計を設置すること。(設置箇所は図示による)		
	⑤ 表示板の設置		本工事は別契約の工事に施工上密接に関連するため、監督員の調整に協力すると共に、工程計画及び工事用車両の出入り等について当該工事関係者と十分調整し、工事の円滑な施工に努めること。	① 1 5 近隣との折衝	(1, 3, 6)	原則、既設給水管設備は利用できない。ただし、利用可能な場合は、水道料金及び使用水量に応じポンプ運転に要した電力使用量は、受注者の負担とする。		
	⑥ 工事実績情報システム(CORINS)への登録	(1, 1, 4)	現場の見えやすい位置に、監督員が指示する次の表示板及び建設業法その他法令等に定める表示板を掲げること。 *工事名等の表示板(900mm×600mm) *各種法令による看板の設置	① 1 6 施工の検査	(1, 6, 4)	*設けない ・設ける(m程度) 備品類等は監督員の指示を受けて設置すること。		
	⑦ 発生材の処理等	(1, 3, 10) (4, 1, 3~4, 5, 1)	受注者は、受注時又は変更時ににおいて請負金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)に基づき、登録(契約)途中変更、竣工、訂正時に工事実績情報として「工事実績データ」を作成し、監督員の確認を受けた後に登録機関に登録申請し、登録機関発行の「登録内容確認書」を監督員に提出しなければならない。また、途中変更時の登録が必要な場合は、工期の変更、技術者の変更があった場合とする。 ○引渡しをするもの ○PCBを含む機器類 ○C含有シリジング材・金属類 ○次の建設廃棄物は上記よりも引き残し資源化する (1)建設リサイクル法による特定建設資材廃棄物及び建設発生土 (・建設発生土 ○コンクリート塊・アスファルトコンクリート塊 ○建設発生木材)	① 1 7 駐車場等の確保	(1, 6, 5)	*配置する ・配置しない 配置計画 ① 大型車両進入時 () 人/日 ・常時配備 () 人/日 ・() 作業期間 () 人/日		
記事 :	① 有限公司 山谷建築設計事務所	設計者(管理建築士)	担当(総合)	・構造設計 ・法適合確認	工事名称	旧小奴可中学校解体撤去工事	設計年月日 2023.7	図面番号 A 02
	1級建築士登録第225544号	1級建築士登録第225544号	・土建設計 ・1級建築士登録第225544号	・設備設計 ・法適合確認	図面名称	解体工事特記仕様書 1	縮尺 NON	
	倉田まゆみ	倉田まゆみ						

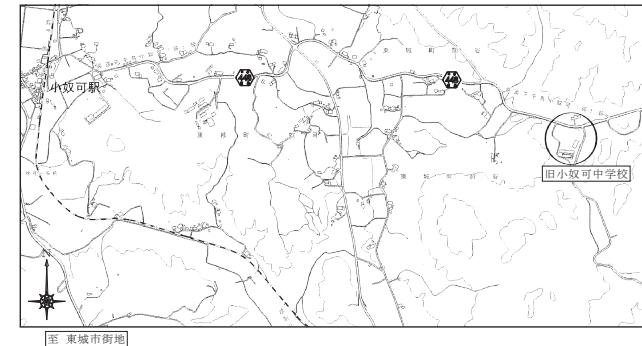
項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項		
III 解 体 施 工	<p>(2) 杭、基礎等 (3. 9. 1~3. 9. 2)</p> <p>(1) 基礎の解体撤去は、騒音・振動等に配慮して分別解体し、砂利地業・割り石まで行なうこと。 (2) 杭の解体・残置する(*解体する(・引き抜き工法・・破砕工法・)) ① 杭を残置する場合は、杭の種別・杭径、杭の位置、杭頂部高さ、深さ等の記録を整備し、写真と共に監督員に提出すること。 ② 残置杭の中の杭の破砕時は、現場発生の良質土で埋め戻すこと ③ 残置する杭頭は、キャップ等で被いコンクリートを打設すること。</p> <p>解体仕様解体手順における (1) 解体設備は図示又はリストによる。</p>	V ア ス ペ ス ト 含 有 建 材 の 除 去 等	<p>1 施工一般 (6. 1. 2) < 9. 1. 1 > < >は公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)の該当項目を示す</p> <p>目視及び設計図書等により、あらかじめ事前に次の事項について施工調査を行い、調査結果をとりまとめて監督員に提出する。 (1) 使用部位の確認 (2) 種別、厚さ等の確認 (3) 使用歴等の確認 (4) 施工範囲と工事管理区分の確認 ・アスベスト含有分析調査(*不要・必要(内容は下記による)) 分析方法 *JIS A1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による定性分析 分析必要部屋名等(*図示) 分析必要箇所(箇所)</p>	VI ア ス ペ ス ト 粉 じ ん 濃 度 測 定 (6. 1. 3) < 9. 1. 1 >	<p>目視及び設計図書等により、あらかじめ事前に次の事項について施工調査を行い、調査結果をとりまとめて監督員に提出する。 (1) 使用部位の確認 (2) 種別、厚さ等の確認 (3) 使用歴等の確認 (4) 施工範囲と工事管理区分の確認 ・アスベスト含有分析調査(*不要・必要(内容は下記による)) 分析方法 *JIS A1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による定性分析 分析必要部屋名等(*図示) 分析必要箇所(箇所)</p>		
	<p>(3) 解体手順 (3. 3. 1)</p> <p>(1) アスファルトコンクリート及びコンクリート等の解体は本工事とし、分別解体する。 (2) 樹木等の伐採伐根及び移植 *有り(図示による) ·無し</p>		<p>2 アスベスト粉じん濃度測定 (6. 1. 3) < 9. 1. 1 ></p> <p>*アスベスト粉じん濃度測定を行い、記録し監督職員に報告する。 測定方法は、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)最新版による。 測定の取り方 (1) 施工作業前 ・処理作業室内(点) ・施工区画周辺又は敷地境界(点) (2) 施工作業中 ・処理作業室内(点) *セキリティゾーン入口(点)…空気の流れを確認 *負担・除じん装置の出口(点)…除じん装置の性能確認 ・施工区画周辺又は敷地境界(点) (3) 施工作業後(離隔シート撤去前) *施工作業室内(点) ・施工区画周辺又は敷地境界(点)</p>		<p>3 除去工事共通事項 (6. 2. 1~6. 2. 9) < 9. 1. 2 ></p> <p>(1) 専門工事業者 アスベスト含有建材の除去を直接行う専門工事業者については、工事に相応した技術を有することを証明する資料を監督職員に提出すること。 (2) 作業者生産者及び特別管理産業廃棄物管理責任者 ①石綿作業者技術講習又は平成18年以前の特定化学物質等作業生産者技能講習を修了した者のうちから、アスベスト含有成形品の処理工事を選任し、管理させること ②排水事業者は、特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有する者を選任し管理せること。(ただし、アスベスト含有成形品の処理工事を除く。) (3) 除去作業者 アスベスト含有建材の除去に從事する作業者(以下「除去作業者」という。)は、石綿障害予防規則(平成17厚生労働省令第21号、以下「石綿則」という。)に基づく特別の教育を受けた者とする。また、除去作業者は、一般健康診断、石綿健康診断、じん肺健康診断を受診した者として、肺機能に異常がない者とする。 (4) 施工計画書 施工に先立ち、施工工事に伴うアスベスト粉じんの飛散防止対策を盛り込んだ施工計画書を施工調査等の結果に基づき作成し、監督職員の承諾を受けること。 (5) 表示及び掲示 ①アスベスト作業生産者名と職務内容、関係者以外立入禁止、喫煙・飲食の禁止、アスベスト除去作業中の表示を行う。 ②アスベストの有害性、取扱い上の注意事項、使用すべき保護具の掲示を行う。 ③「建築物等の解体等の作業に関する知らせ(労働基準監督署への届出内容、粉じん飛散抑制措置、ばく露防止措置等)」を周辺住民の見やすい場所に掲示する。 (6) 保護具、保護衣 ①作業者は、作業内容に応じた呼吸用保護具、保護めがねを使用するとともにアスベストが付着しないよう、付着したアスベストが容易に除去できる作業衣又は保護衣を着用する。 ②監督職員の操作作業の立て見認のため、保護具、保護衣を一式現場に備える。 (7) 官公署その他への手続き ①労働安全衛生法の吹き石綿除作業の工事計画図(労働基準監督署) ②「石綿則」第5条第1項の規定による作業者(労働基準監督署) ③大気汚染防護法の特定粉じん排出等作業実施届出(都道府県知事) ④その他、各自治体の条例又は政綱等により義務付けられている届出(特別管理産業廃棄物管理責任者設置報告書等) (8) 適用基準等 *「建設・解体工事に伴うアスベスト廃棄物処理に関する技術指針・同解説」</p>	<p>5 アスベスト含有保湿材等の除去 (6. 4. 1~6. 4. 4) < 9. 1. 4 ></p> <p>(1) 売生等(6. 4. 2) ①アスベスト含有保湿材等の除去に伴い、アスベストの作業場から外部への飛散防止のため、養生シート等を用いて開く。 ②作業場の隔壁(・行う *行わない) ※アスベスト含有保湿材等の除去にあたり、縫き落し・破砕・切断による方法の場合は、作業場の隔壁を行なう。 ※作業場の隔壁を行う場合は、4「アスベスト含有吹き付け材の除去」を適用する。 (2) 除去工法(6. 4. 3) ・粉じん飛散抑制剤により温潤化した後に手払し・アスベスト含有吹き付け材の除去による除去物の処理(※密封処理(二重袋詰)・セメント固化) (3) 除去したアスベスト等の保管、運搬、処分等(6. 4. 4) 4「アスベスト含有吹き付け材の除去」(3)除去したアスベスト等の保管、運搬、処分等による (4) 確認及び後片付け(6. 4. 5) 除去作業が終了後、高性能真空掃除機で床等を清掃し、監督員会いのうえで、除去が十分行われていることを目視により確認する。</p>	<p>6 アスベスト含有成形板の除去 (6. 5. 1~6. 5. 4) < 9. 1. 5 ></p> <p>※ケイカル板類</p> <p>(1) 売生等(6. 5. 1) アスベスト含有成形板の除去に伴い、アスベストの作業場から外部への飛散防止のため、養生シート等を用いて開く。 (2) 除去工法(6. 5. 2) ①原則、飲水等により温潤化した後に手払しで行い、やむを得ず破壊しなければならない場合は十分に温潤化した状態で作業を行なう。 ②除去したアスベスト含有成形板の積集及び積込みに当たっては、高所より落さないこと他、粉じんの飛散防止に努める。 ③破砕されたアスベスト含有成形板は、温潤化のうえ、丈夫なプラスティック袋に入る等飛散防止の措置を講ずる。 (3) 除去したアスベスト等の保管、運搬、処分等(6. 5. 3) ①専らは原型のまま保管処分とし、それにより難い場合は、監督員と協議する。 ②除去したアスベスト含有成形板を現場に保管する場合は、一定の保管場所を定め、他の廃棄物と分別して保管するものとし、シートで覆う等飛散防止措置を講ずる。また、保管場所には、アスベスト等の保管場所であることの表示を行なう。 ③アスベスト含有成形板の運搬に当たっては、運搬車輛の荷台全体をシート等で覆い、飛散防止に努める。 (4) 確認及び後片付け(6. 5. 4) 除去作業が終了後、高性能真空掃除機で床等を清掃し、監督員会いのうえで、除去が十分行われていることを目視により確認する。</p>
	<p>(4) P C B 含有機器類 事前調査対象機器は次による。 ○ 安定器、コンデンサ</p>		<p>4 アスベスト含有吹き付け材の除去 (6. 3. 1~6. 3. 4) < 9. 1. 3 ></p> <p>(1) 作業場の隔壁、養生等(6. 3. 1) ①除去に伴うアスベストの作業場から外部への飛散防止及び処理を行なわない他の部位への汚染を防止するため、プラスティックシート等を用いて隔壁する。 ②隔壁した作業場内は、HEPAフィルターを備えた負圧除じん装置により、常時負圧を保つ。 ③隔壁した作業場内の出入りによるアスベスト粉じんの二次汚染を防止するため、前室、洗浄室及び更衣室の3室で構成せるセキリティゾーンを設置する。 ④更衣室には洗濯又是かがいの設備を設ける。ただし、現場内の他の場所にこれら設置が設ける場合はこの限りではない。 ⑤洗浄室にはアシャワー設備又は温水シャワー設備を設ける。 ⑥除去作業の処理(6. 3. 2) * 密封処理(二重袋詰)・セメント固化</p>		<p>記事 :</p> <p>① 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382</p> <p>設計者(管理建築士) 担 当 (総合) 1級建築士登録第225544号 1級建築士登録第225544号 倉 田 ゆみ 倉 田 ゆみ</p> <p>工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事 設計年月 2023.7 図面番号 A 03</p>		
	<p>(5) 特別管理産業廃棄物の処分等 (5. 4. 1)</p>						
	<p>(3) 废石綿等 废石綿等の処理は、次章V「アスベスト含有建材の除去等」による。</p>						
	<p>(4) P C B 含有機器類 事前調査対象機器は次による。 ○ 安定器、コンデンサ</p>						
	<p>5 P C B 含有シーリング材 P C B 含有シーリング材の分析調査及び検査は次による。 ・分析調査箇所数(計 箇所) 分析調査箇所 *図示 ・撤去範囲は、次のとおりとし、P C B 含有シーリング材はP C B が飛散しないように適當な容器に納め、適切な場所に保管し、調書を作成の上、合わせて監督員に引渡すこと。 (図示による)</p>						
	<p>6 特殊な建設副産物の回収及び処分 (7. 3. 1)</p>		<p>回収及び処分の必要な特殊な建設副産物は、関係法令に従い適切に回収・処分すること。又、施工調査によって判明した箇所も、処分方法等を監督員と協議し、同様に処分すること。</p>				



設計概要

工事名称	旧小奴可中学校解体撤去工事 〒727-0661 広島県庄原市本町一丁目10-1 0824-73-1111					
建築主	住 所	〒727-0661 広島県庄原市本町一丁目10-1 0824-73-1111				
	氏 名	庄原市長 木山 耕三				
その他	工 事 場 所	庄原市東城町加谷59番地1				
	用 途 地 域	都市計画区域外				
	防 火 地 域	指定無し				
	備 考					
主要用途	建 築 基 準 法	中学校				
	消 防 法					
工事種別		解 体				
面 積	敷 地 面 積	... m ²				
	建 築 面 積	解体建物	m ²	合計	m ²	m ²
	延 床 面 積	2491.00m ²			m ²	2491.00m ²
工事期間	着 工 予 定	令和 05 年 ** 月 ** 日				
	竣 工 予 定	令和 05 年 ** 月 ** 日				
棟別概要	用 途	校舎棟	屋内運動場	実習棟	その他の	合 計
	建 築 年	昭和38年 (改修昭和62年)	昭和38年 (改修平成18年)	昭和43年		
	構 造	2階建て	平屋建て	平屋建て		
	基 礎	R.C.造	R.C.造	R.C.造		
	軸 体	R.C.造	鉄骨造	木造		
	屋 根	瓦棒葺き	瓦棒葺き	セメント瓦葺き		
	外 壁	モルタル塗り リシン吹付	モルタル塗り リシン吹付	モルタル塗り リシン吹付		
	床 面 積	1階 658.39 m ²	550.00 m ²	400.84 m ²	242.77 m ²	1852.00 m ²
		2階 639.00 m ²				639.00 m ²
	合 计	1297.39 m ²	550.0 m ²	400.84 m ²	242.77 m ²	2491.00 m ²
その他工事範囲	○掲揚台、防球ネット・支柱共 ○手洗い場、足洗い場 ○残置物搬去・処分 ○地中埋設物搬去・処分 ○樹木伐採・伐根共(工事支援範囲)					※解体撤去後、真砂土にて整地 但し、屋内運動場のみ暗渠排水管理設後、砕石敷均し

付近見取り図



記事 :



有限会社 山谷建築設計事務所
1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号
広島県庄原市中本町一丁目13番3号
TEL 0824-72-1382

設計者 (管理建築士)

1級建築士登録第225544号

担当 (総合)

1級建築士登録第225544号

構造設計
・構造設計
・法適合確認

設備設計
・設備設計
・法適合確認

工事名称

旧小奴可中学校解体撤去工事

設計年月

2023.7

図面番号

A 04

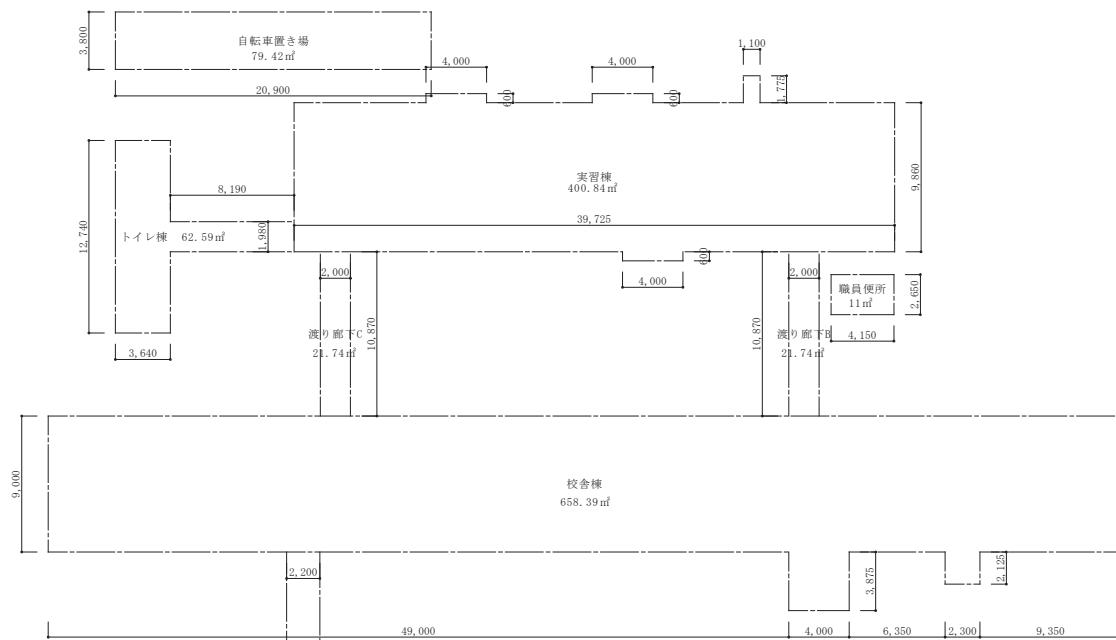
縮 尺

1:100, 1:600

開拓台詳細図 (1:100)

防球ネット詳細図 (1:100)

敷地配置図 (1:600)



面積表										計
	校舎棟	実習棟	トイレ棟	屋内運動場	渡り廊下A	渡り廊下B	渡り廊下C	自転車置き場	職員便所	計
1階床面積	658.39	400.84	62.59	550.00	46.28	21.74	21.74	79.42	11.00	1852.00
2階床面積	639.00	—	—	—	—	—	—	—	—	639.00
構造	RC造 一部CB造	W造	W造	S造	S造	W造	W造	W造	C B造	



記事 :

○ 有限公司 山谷建築設計事務所
1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号
広島県庄原市中本町一丁目13番3号
TEL 0824-72-1382

設計者 (管理建築士)
1級建築士登録第225544号
倉田 まゆみ

担当 (総合)

構造設計
・土建設計
・1級建築士登録第225544号
・法適合確認

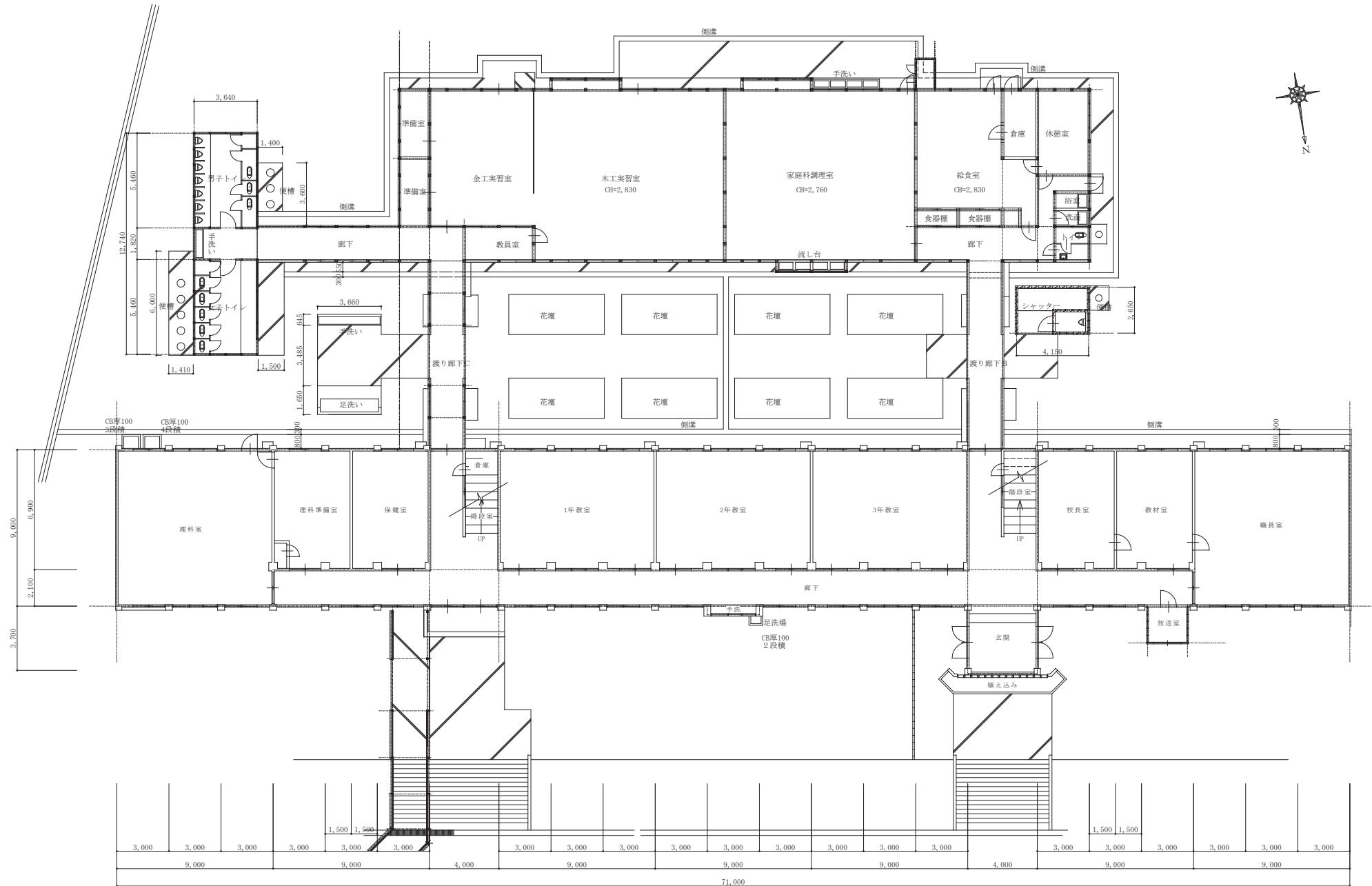
設備設計
・土建設計
・1級建築士登録第225544号
・法適合確認

工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事

設計年月
2023.7

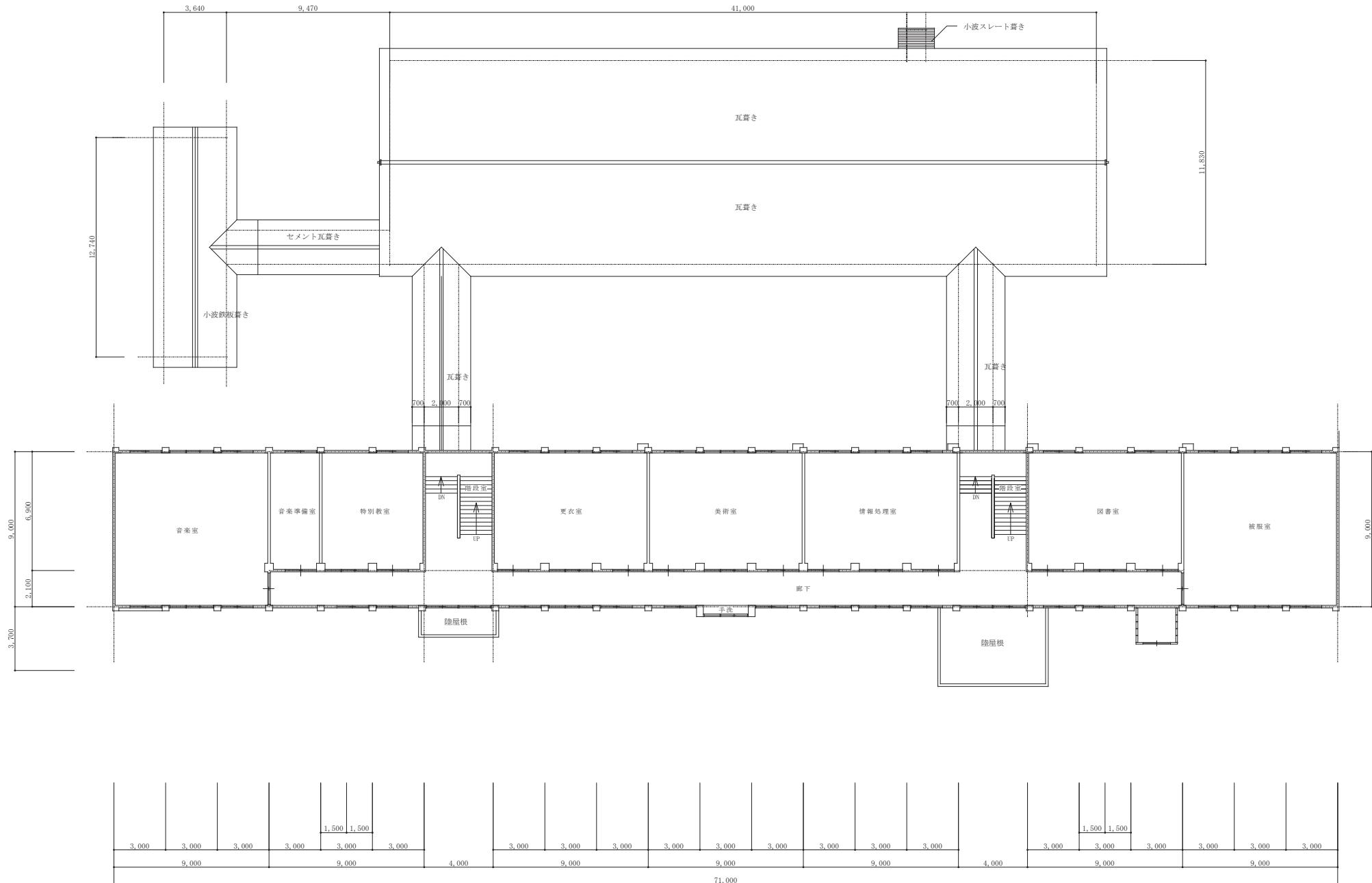
図面番号
A 05
縮尺
1:250

図面名称 全体求積図



1階平面図 1:150

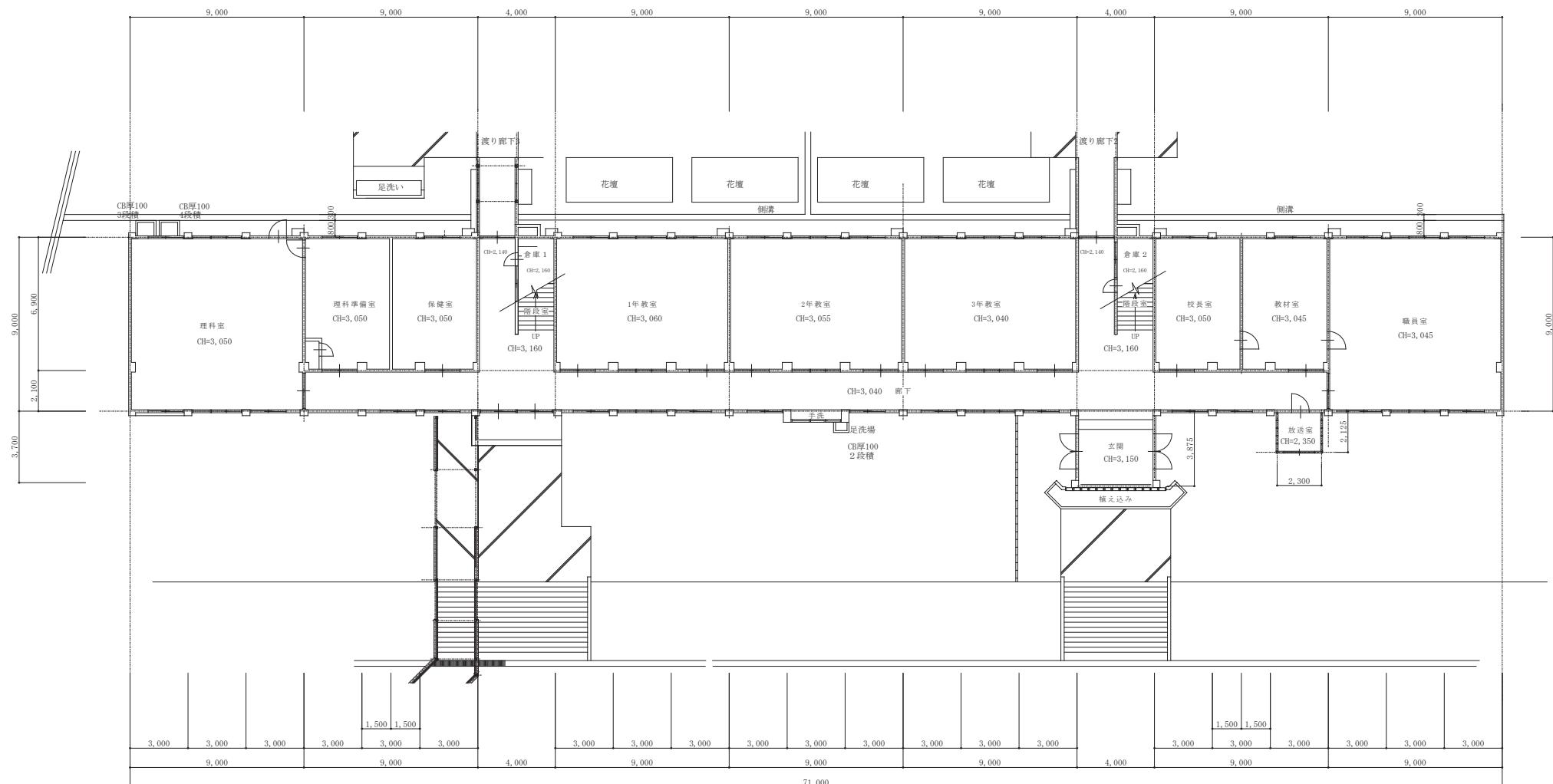
記事:	○ 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認 ・設備設計 ・法適合確認	工事名称 旧小奴中学校解体撤去工事	設計年月 2023.7	図面番号 A 06
		倉田 ゆみ	倉田 ゆみ	・土建設計 ・1級建築士登録第225544号	図面名称 1階平面図	縮尺 1:150	



2階平面図 1:150

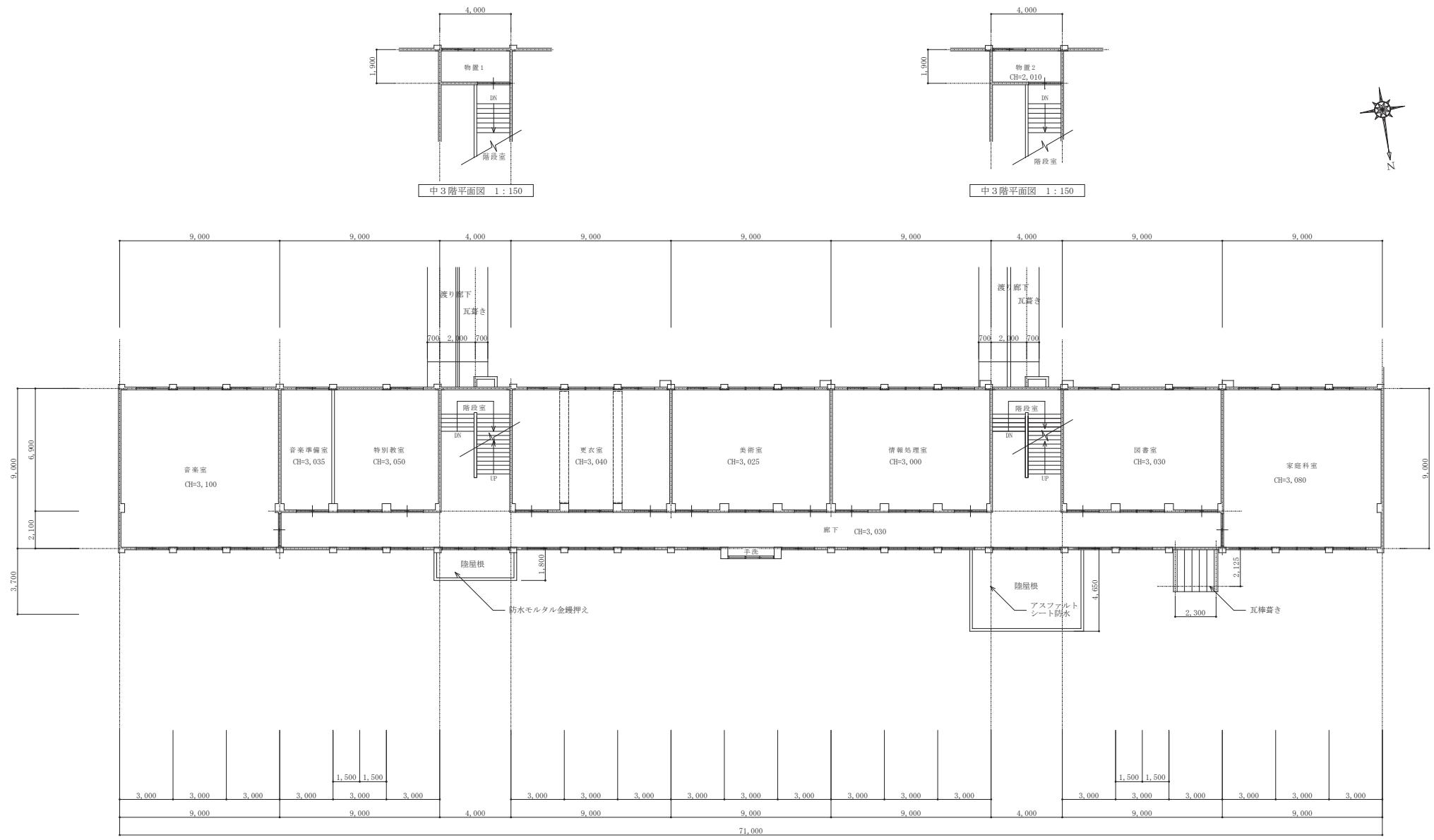
記事 :	○ 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	構造設計 ・法適合確認	工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事	設計年月 2023.7	図面番号 A 07
		倉田 ゆみ	倉田 ゆみ	設備設計 ・法適合確認	図面名称 2階平面図	縮尺 1:150	

校舎 外部仕上		破風	サイディング張り 厚12 スタッコ仕上(ほんばん)	石綿含有見做し						略記号
根廻り	モルタル刷毛引き仕上げ									C 鉄筋コンクリート(コンクリート)
外 壁	リシン吹付 モルタル刷毛引き	分析済・石綿含有無し								S 鋼造(鉄)
外 壁	サイディング張り 厚12 スタッコ仕上(ほんばん)(妻面△部)	石綿含有見做し								W 木造(木)
屋 根 1	鋼めっきステンレス板 厚0.4 瓦棒葺き 発泡ポリエチレン下葺き									CB 補強シートアーマー造(コンクリートアーマー)
屋 根 2	ガーフィールド 瓦棒葺き									A/L 軽量気泡コンクリート
屋 根 3	アスファルトシート防水(玄関)	分析済・石綿含有無し								LGS 軽量鉄骨下地
屋 根 4	防水モルタル金縫押さえ									M モルタル
軒 裏	リシン吹付 モルタル刷毛引き									R/M ラスモルタル
軒 裏	石綿板 E.P.塗り(玄関)	石綿含有見做し								GL 石膏ボード直営工法
犬走り	モルタル塗り 金縫押え									LB ラスボード
										PB 石膏ボード
										B/TB シーリング(防水)石膏ボード(不燃)
										F/BTB シーリング(防水)石膏ボード(不燃)
B. 内部仕上										
階	室名	床	巾木	壁	天井	下地	天井高	廻縁	室名札	備考
1階	玄 閣	テラゾー研ぎ出し	M	サッシ	C B 木目調化粧合板					KB けい酸カルシウム板(無石綿)
	廊 下	塗り床(アートフロアー NS-1)	M	モルタル塗り	ドロマイドプラスター塗り 分析済・石綿含有無し	M W ドロマイドプラスター塗り(梁部)	3,150	木製		PB-1 石膏ボード 厚12.5
	職 員 室	フローリング貼り	W	↑	ドロマイドプラスター塗り 分析済・石綿含有無し	M W ドロマイドプラスター塗り(梁部)	3,040	木製		PB-2 画面石膏ボード厚12.5+12.5(耐火60分)
	放 送 室	フローリング貼り	W	↑	吸音ボード	M W	3,045	木製		CR カーテンレール
	教 材 室	フローリング貼り	W	↑	ドロマイドプラスター塗り 分析済・石綿含有無し	M W ドロマイドプラスター塗り(梁部)	3,045	木製		VB ベネシャンブラインド
	校 長 室	フローリング貼り	W	↑	モルタル塗り 塗装仕上げ	M W ドロマイドプラスター塗り(梁部)	3,050	木製		RS ロールスクリーン
	普 通 教 室 (1・2・3年生)	フローリング貼り	W	↑	モルタル塗り 塗装仕上げ	M W ドロマイドプラスター塗り(梁部)	3,050	木製		↑ 仕上見切位置
	保 健 室	フローリング貼り	W	↑	モルタル塗り 塗装仕上げ	M W ドロマイドプラスター塗り(梁部)	3,000	木製		↗ シーリング位置
	理 科 室 (木下地の下、土間シタリト厚120+砕石厚200)	フローリング貼り	(C)	↑	化粧ベニア	M W ドロマイドプラスター塗り(梁部)	3,000	木製		塗装記号
	理科準備室	フローリング貼り	W	↑	モルタル塗り 塗装仕上げ	M W ドロマイドプラスター塗り(梁部)	3,000	木製		SOP 合成樹脂適合ペイント塗り
2階	家庭 科 室	フローリング貼り	W	↑	モルタル塗り 塗装仕上げ	M W ドロマイドプラスター塗り(梁部)	3,080	木製		OS オイルスイング塗り
	図 書 室	フローリング貼り	W	↑	化粧ベニア	M W ドロマイドプラスター塗り(梁部)	3,030	木製		CL クリヤラッカ塗り
	情 報 处 理 室	カーペット敷	W	↑	モルタル塗り 塗装仕上げ	M W ドロマイドプラスター塗り(梁部)	3,000	木製		UC ウレタン樹脂ワニ塗り
	美 術 室	フローリング貼り	W	↑	モルタル塗り 塗装仕上げ	M W ドロマイドプラスター塗り(梁部)	3,025	木製		AE アクリル樹脂エナメル塗り
	更 衣 室	フローリング貼り	W	↑	モルタル塗り 塗装仕上げ	M W ドロマイドプラスター塗り(梁部)	3,040	木製		EP 合成樹脂エマルジョンペイント塗り
	特 別 教 室	フローリング貼り	W	↑	モルタル塗り 塗装仕上げ	M W ドロマイドプラスター塗り(梁部)	3,050	木製		EPG エコ有り合成樹脂エマルジョンペイント塗り
	音 楽 室	フローリング貼り	W	↑	モルタル塗り 塗装仕上げ	M W ドロマイドプラスター塗り(梁部)	3,100	木製		UE 2液形ボリウランエナメル塗り
	音楽準備室	フローリング貼り	W	↑	木化粧パネル 塗装仕上げ	M W 吸音ボード(タイガートーン)	3,035	木製		FE フル酸性樹エマルジョン塗り
	階段 室	テラゾー研ぎ出し	M	↑	モルタル塗り 塗装仕上げ	M W ドロマイドプラスター塗り(梁部)	2,140	木製		WP 木材保護色塗料塗り
	階段下倉庫 1・2	モルタル塗り金縫仕上	C	↑	モルタル塗り 塗装仕上げ	M W ドロマイドプラスター塗り(梁部)	2,160	木製		MP マスチック塗料塗り
共 通	中3階物置1・2	モルタル塗り金縫仕上	C	↑	モルタル塗り 塗装仕上げ	M W 石こうボード 塗装仕上げ	2,010	木製		NAD アクリル樹脂非分散水分散塗料塗り
										DP 前塗性塗料塗り
										法定消防火認定番号
記事 :		① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382		設計者(管理建築士)	担当(総合)	構造設計 ・土建設計 ・法適合確認	工事名称	旧小奴中学校解体撤去工事	設計年月日	図面番号
				1級建築士登録第225544号	1級建築士登録第225544号	・土建設計 ・法適合確認			2023.7	A 08
				倉 田 ゆみ	倉 田 ゆみ	設備設計 ・土建設計 ・法適合確認	図面名称	【校舎棟】仕上げ表	縮 尺	
						・法適合確認			NON	

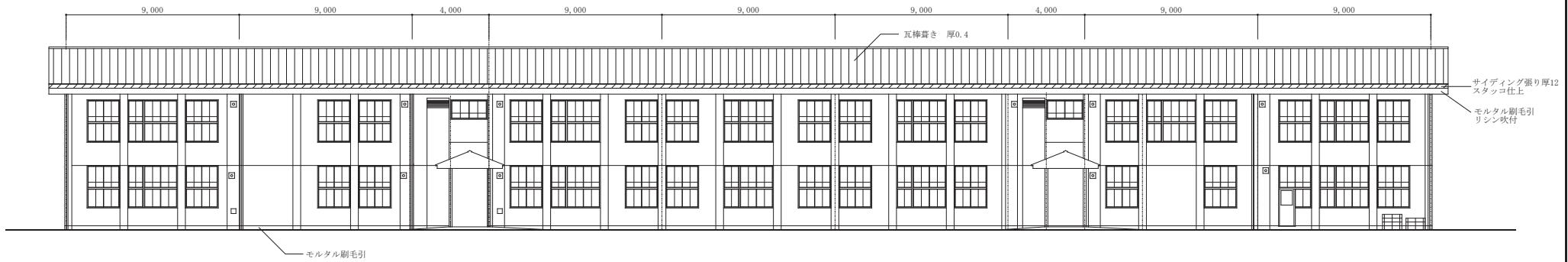


1階平面図 1:150

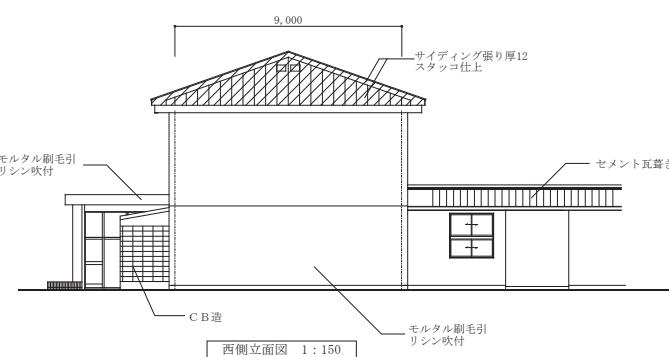
記事 :	○ 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	構造設計 ・土建設計 ・構造施工監視 ・法適合確認	工事名称 旧小学校解体撤去工事	設計年月 2023.7	図面番号 A 09
		倉田 ゆみ	倉田 ゆみ	設備設計 ・土建設計 ・構造施工監視 ・法適合確認	図面名称 【校舎等】 1階平面図	縮尺 1:150	



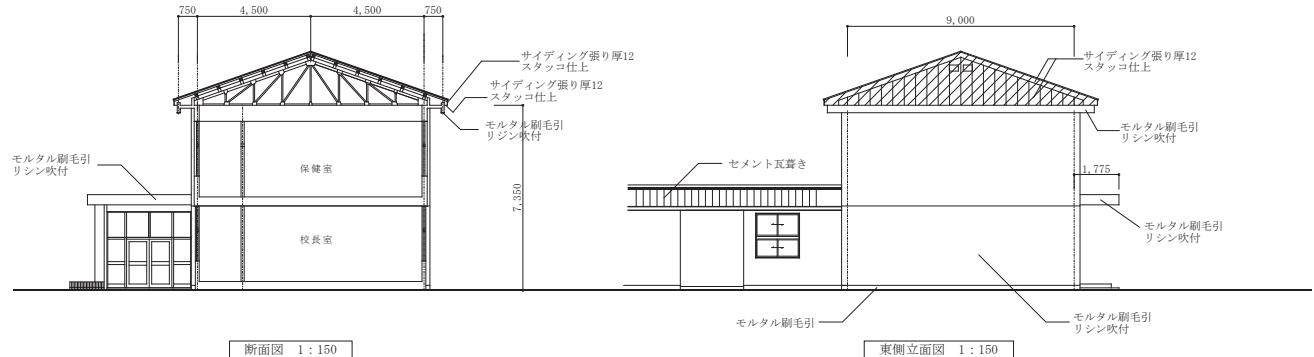
記事:	○ 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	構造設計 ・適合確認 ・設備設計 ・適合確認	工事名称 旧小牧中学校解体撤去工事	設計年月 2023.7	図面番号 A 10
		倉田 ゆみ	倉田 ゆみ	・土建設計 ・1級建築士登録第225544号	図面名称 【校舎棟】2階平面図	縮尺 1:150	



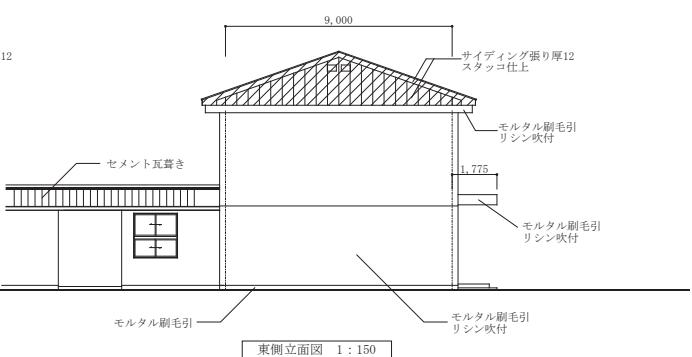
南側立面図 1:150



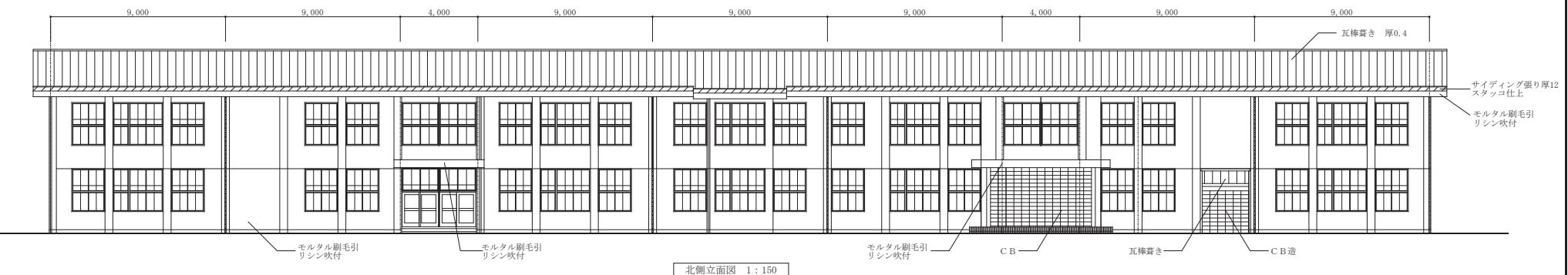
西側立面図 1:150



断面図 1:150

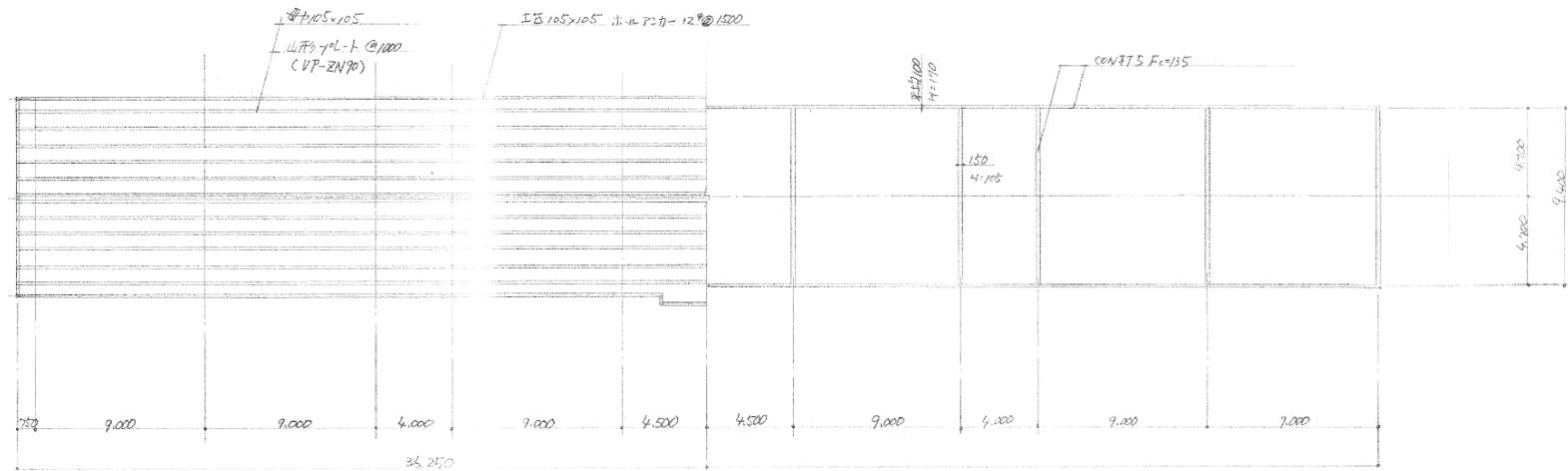
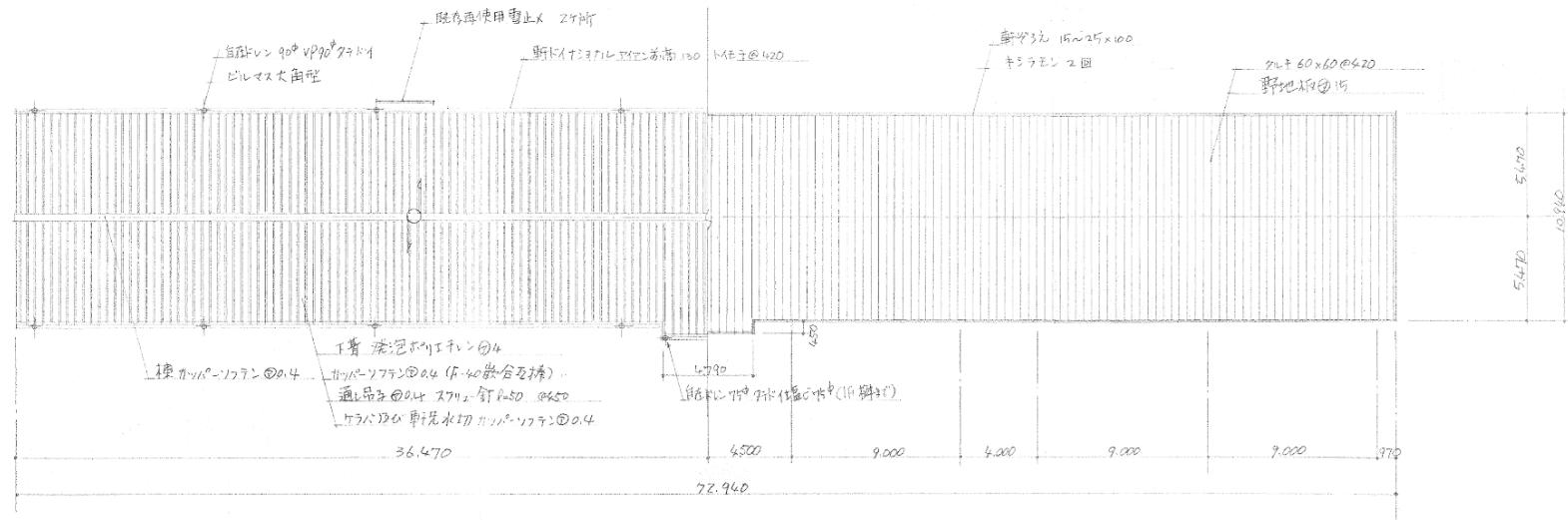


東側立面図 1:150

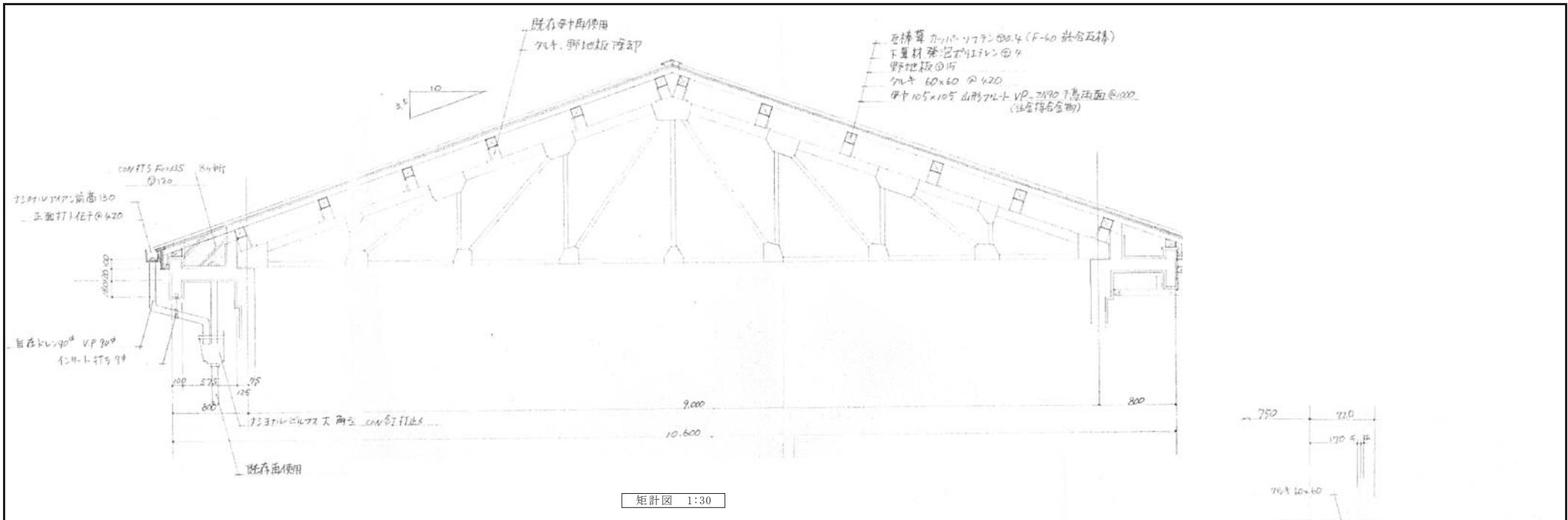


北側立面図 1:150

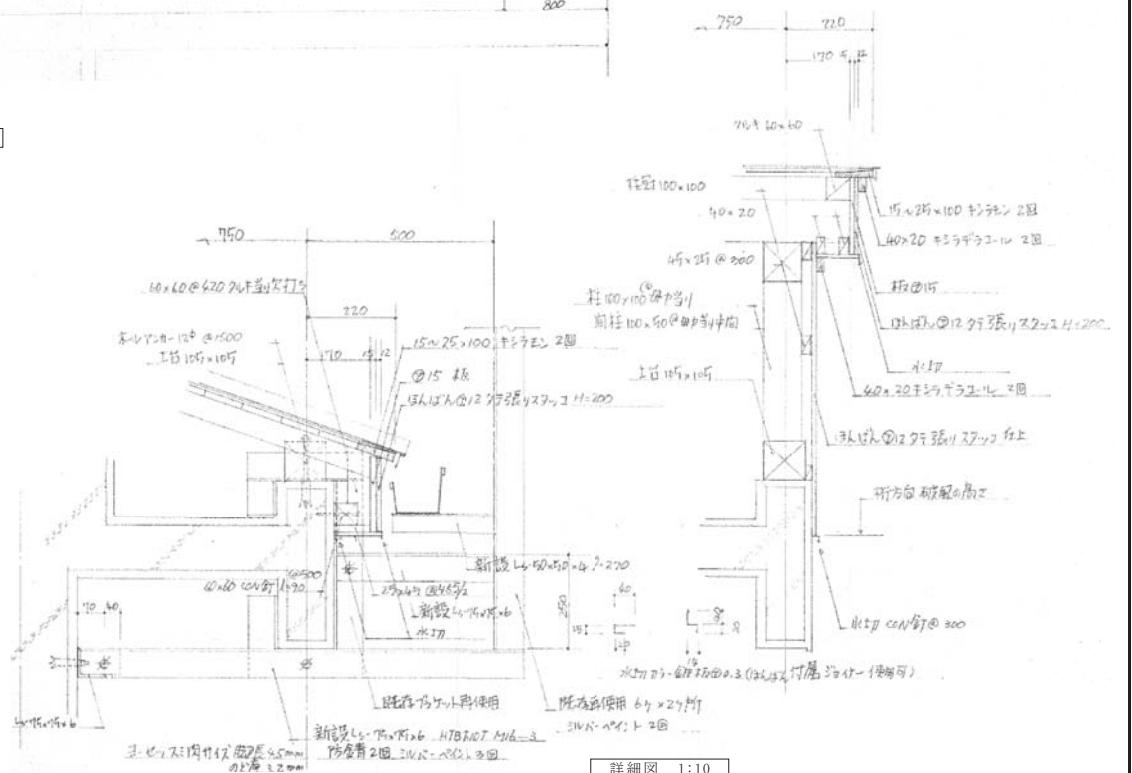
記事:	○ 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認 ・設備設計 ・法適合確認	工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事	設計年月 2023.7	図面番号 A 1 1
		倉田 ゆみ	倉田 ゆみ	・土建物の 設計計画書 ・1級建築士登録第 ・法適合確認	図面名称 【校舎棟】 立面図	縮尺 1:150	



記事:	○ 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	構造設計 ・法適合確認 ・設備設計 ・法適合確認	工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事	設計年月 2023.7	図面番号 A 12
		倉田 ゆみ	倉田 ゆみ	・土建物の 設計計画書 ・1級建築士登録第 号	図面名称 【校舎棟】 屋根伏せ図	縮尺 1:200	

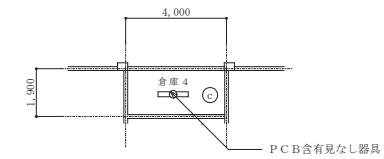
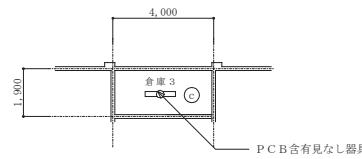


屋根工事仕様	
下葺材	発泡ポリエチレン Ø 4.0
ドガ板	カーボン・ソーフテン Ø 0.4
瓦棒	合上 H=40 締合タ17° (参考三晃金属F-40)
通し吊子	サード鉄板 Ø 0.4 スケ42-釘 Ø 5.0 @ 450
棟	カーボン・ソーフテン Ø 0.4
軒先	合上水切
ケラバ	合上水切
瓦棒キャップ	合上
その他	瓦棒セメント 420 m/m

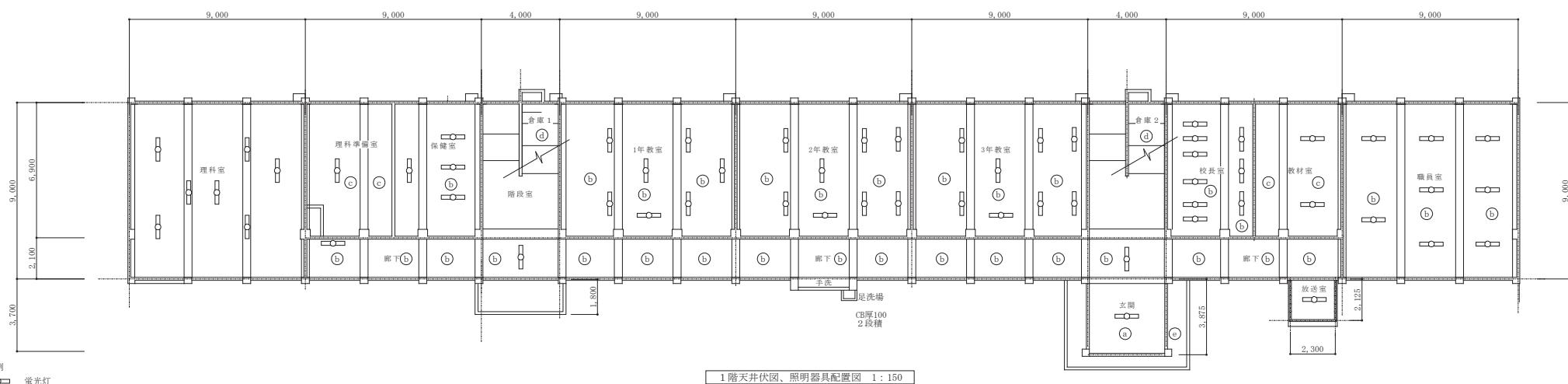
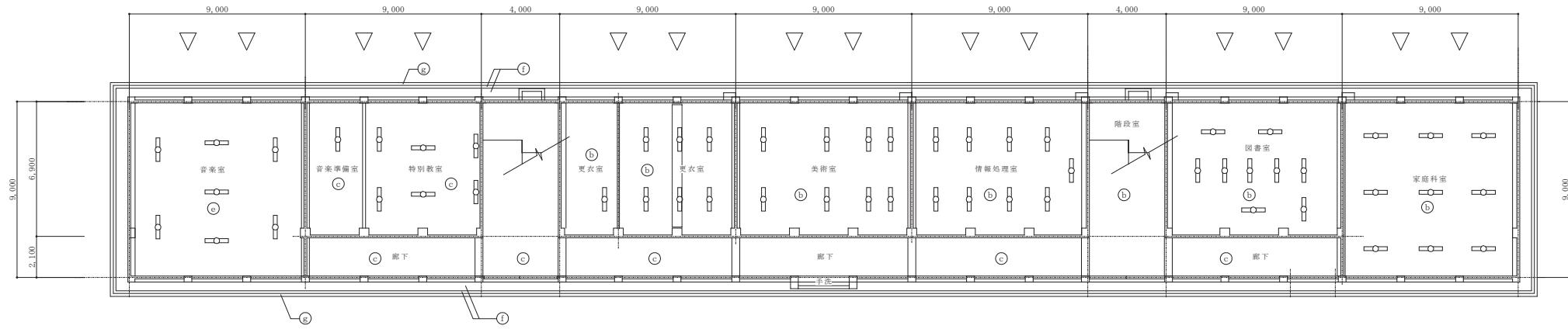


記事:	① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	構造設計 ・構造設計 ・法適合確認 ・設備設計 ・設備設計 ・法適合確認	工事名称 旧小奴中学校解体撤去工事	設計年月 2023.7	図面番号 A 13
		倉田 ゆみ	倉田 ゆみ	・土建設計 ・1級建築士登録第 225544号	図面名称 【校舎棟】屋根詳細図	縮尺 1:30, 10	

記号	仕上	備考
(a)	木目調化粧板	
(b)	ジブーン／(化粧石膏ボード)	厚9
(c)	石膏ボード 塗装仕上	
(d)	ドロマイトプラスター塗	E P 2回塗
(e)	吸音ボード	
(f)	モルタル刷引 リシン吹付	
(g)	サイディングタッコ仕上	厚12

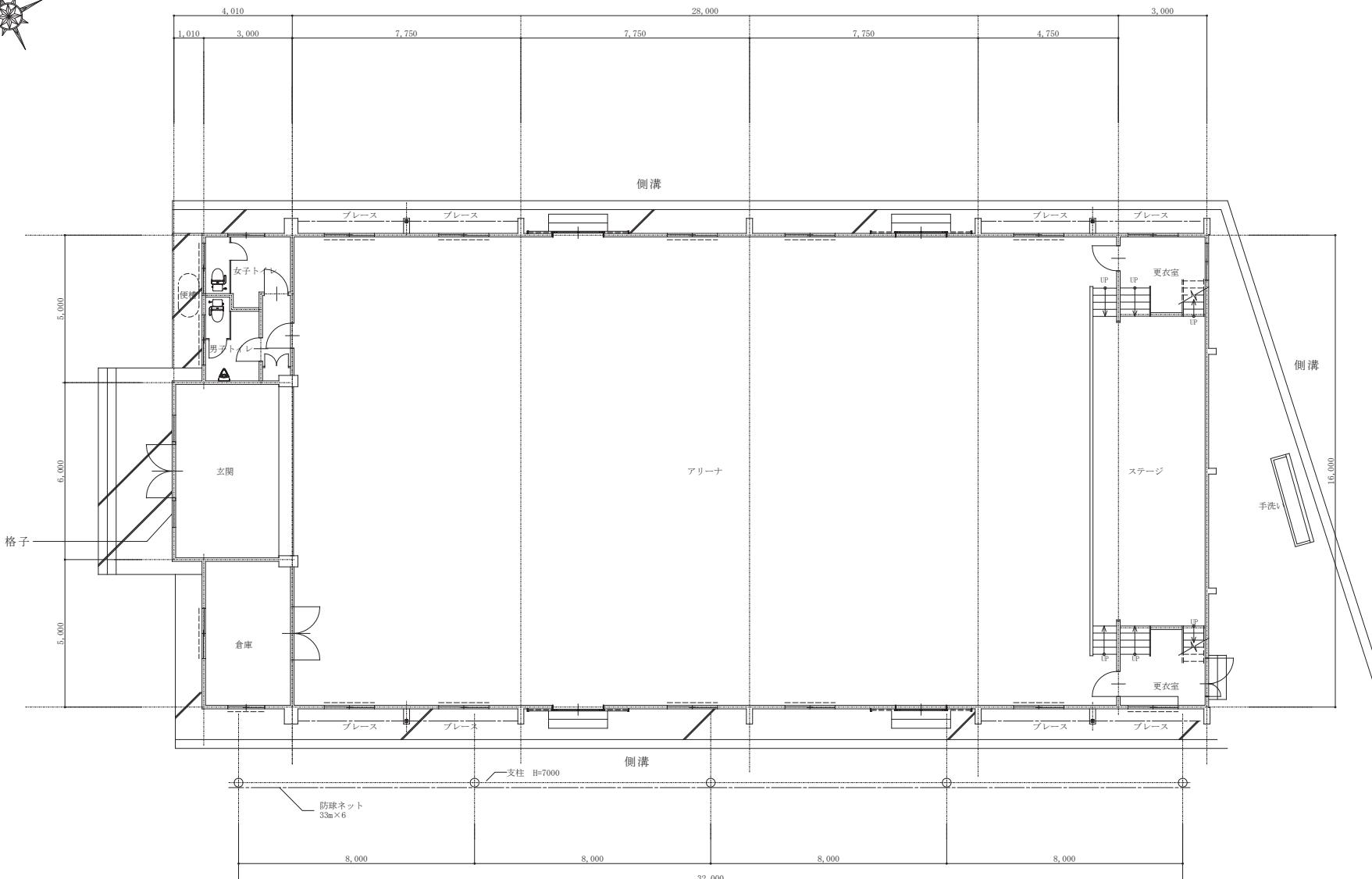
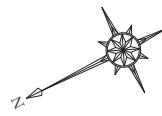


※ P C B含有機器については、取り外し現場保管とする。
保管場所は監督員の指示による。



記事 :	○ 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382
------	---

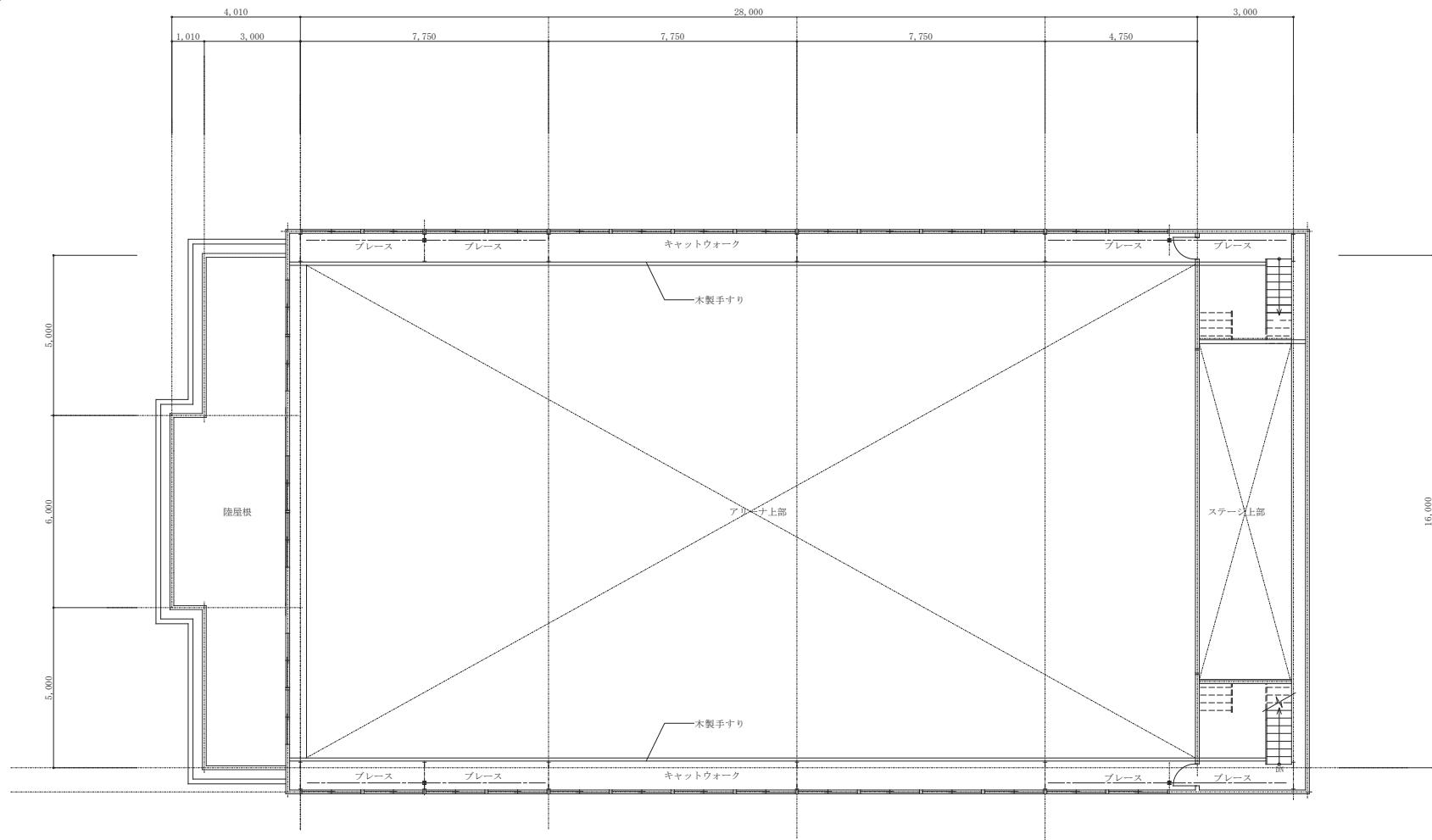
設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	構造設計 ・適合確認 ・設備設計 ・法適合確認	工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事	設計年月日 2023.7	図面番号 A 14
倉田 やみ	倉田 やみ	・土建設計 ・1級建築士登録第225544号 ・設備設計 ・1級建築士登録第225544号	図面名称 【校舎棟】 1階・2階天井伏図、照明器具配置図	縮尺 1:150	



1階平面図 1:100

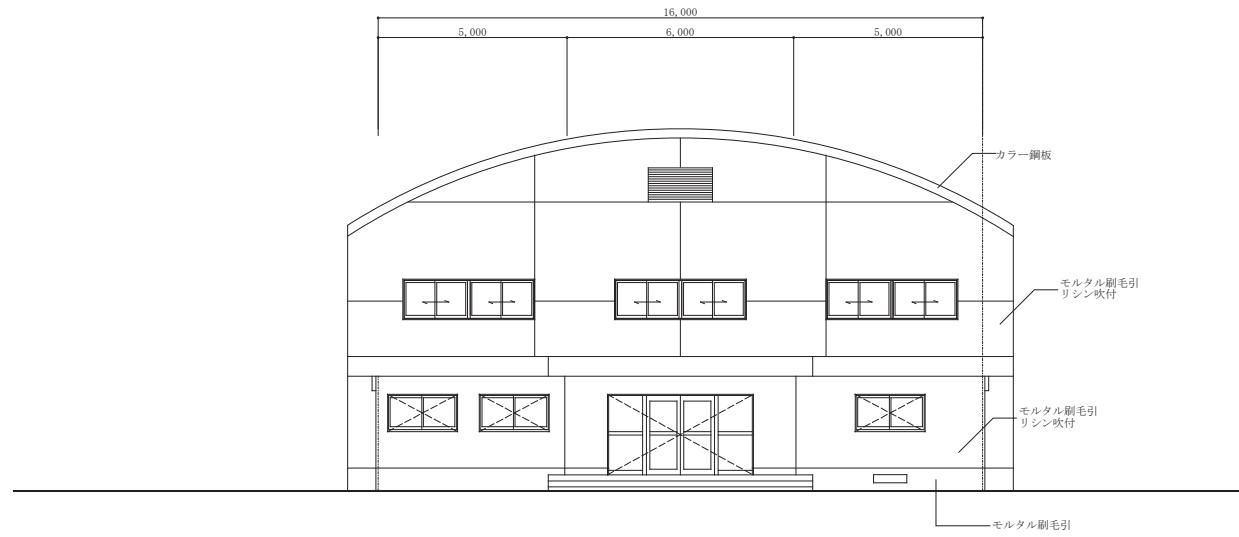
----- 格子を示す

記事 :	○ 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	構造設計 ・適合確認 設備設計 ・適合確認	工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事	設計年月 2023.7	図面番号 A 16
		倉田 ゆみ	倉田 ゆみ	・土建設計 ・1級建築士登録第 225544号	図面名称 【屋内運動場】 1階平面図	縮尺 1:100	



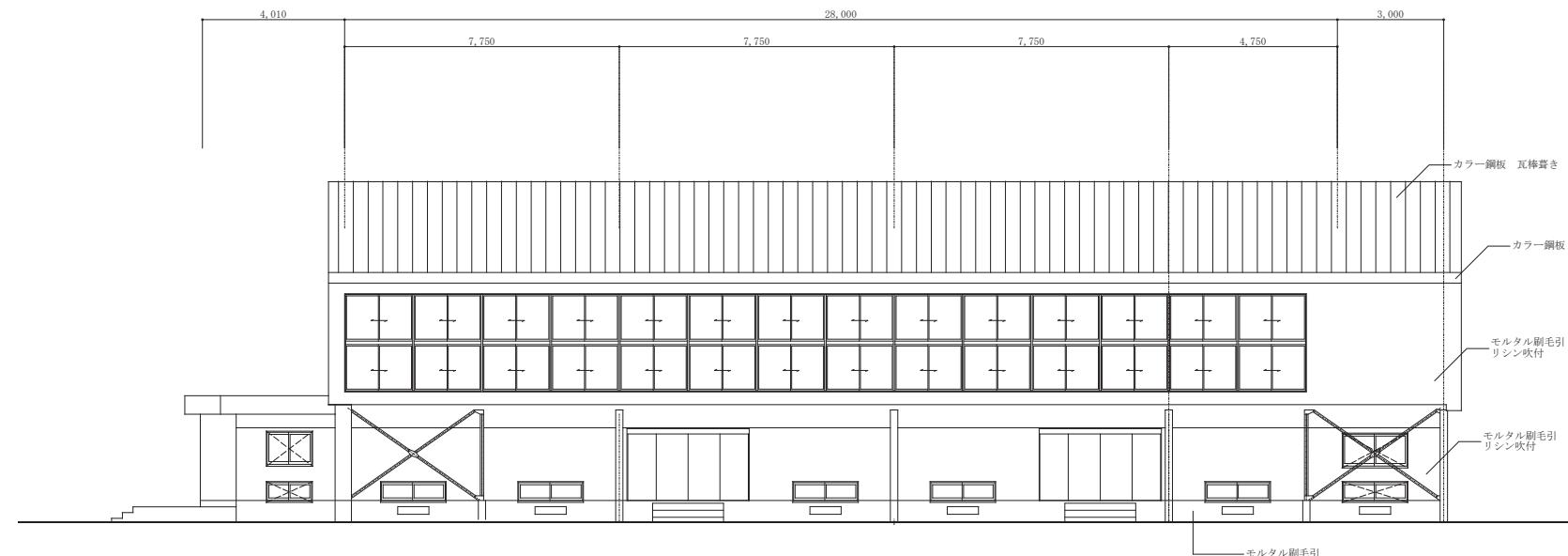
2階平面図 1:100

記事 :	○ 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	構造設計 ・土建設計 ・1級建築士登録第 号 ・法適合確認	工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事	設計年月日 2023.7	図面番号 A 17
		倉田 ゆみ	倉田 ゆみ	・設備設計 ・1級建築士登録第 号 ・法適合確認	図面名称 【屋内運動場】2階平面図	縮尺 1:100	



北側立面図 1:100

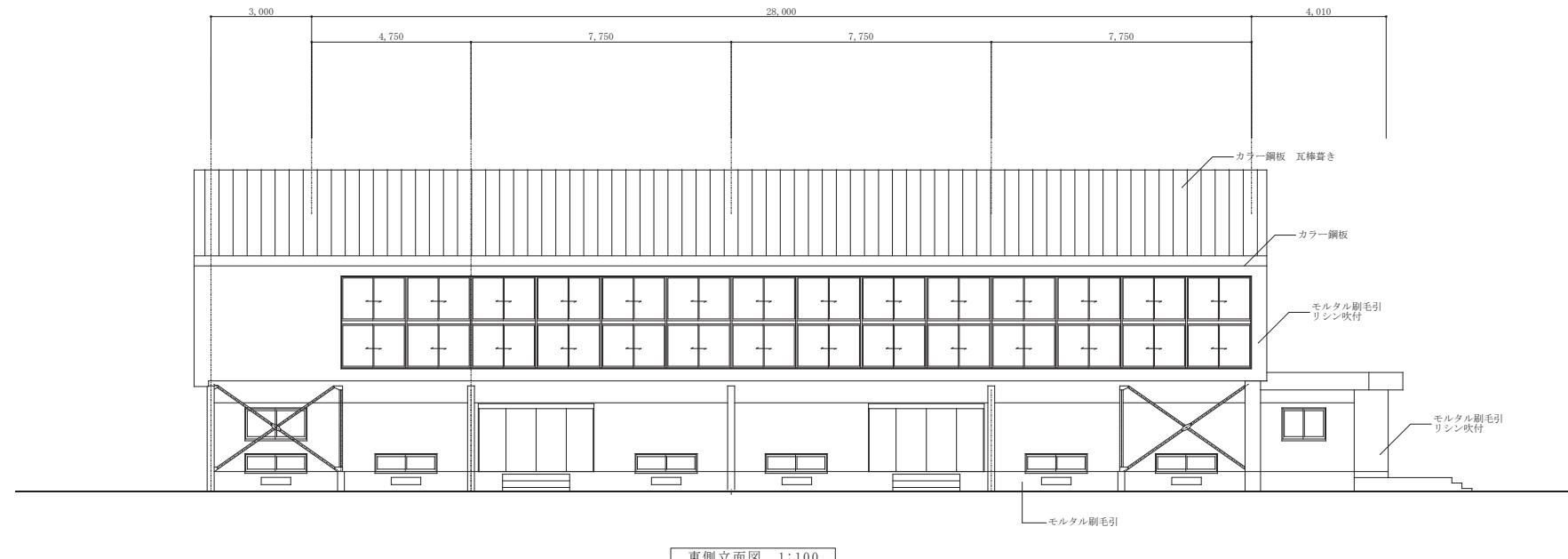
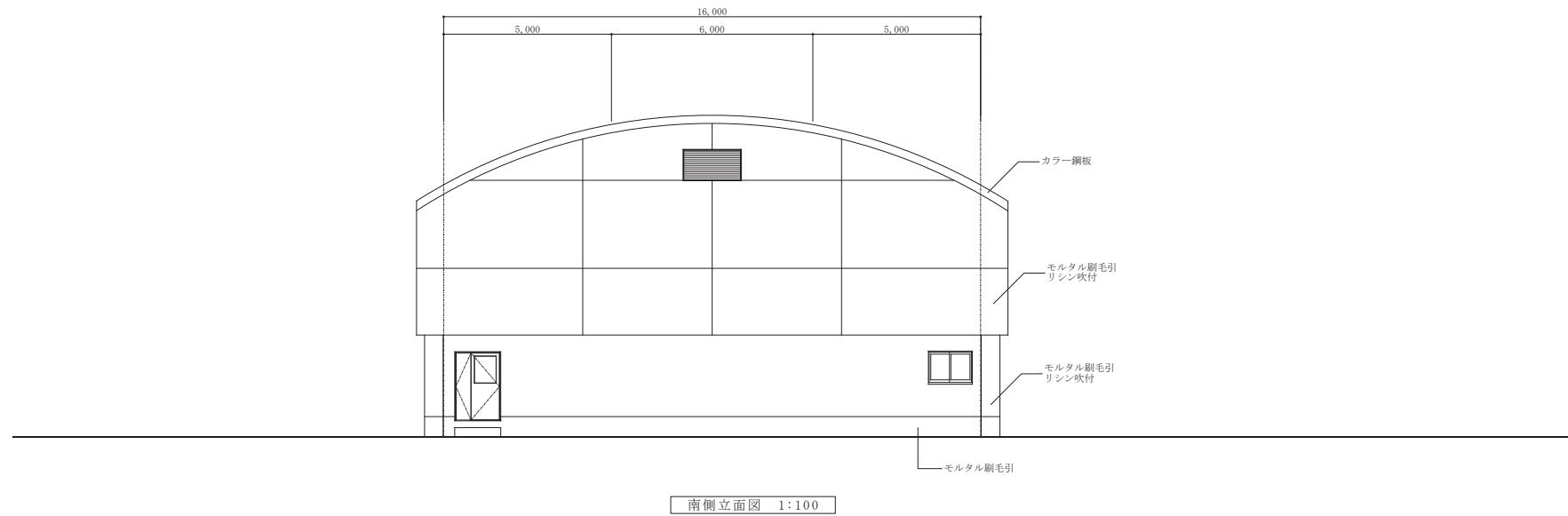
□ 格子を示す



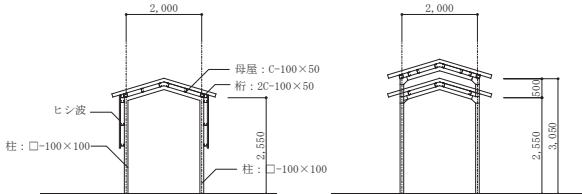
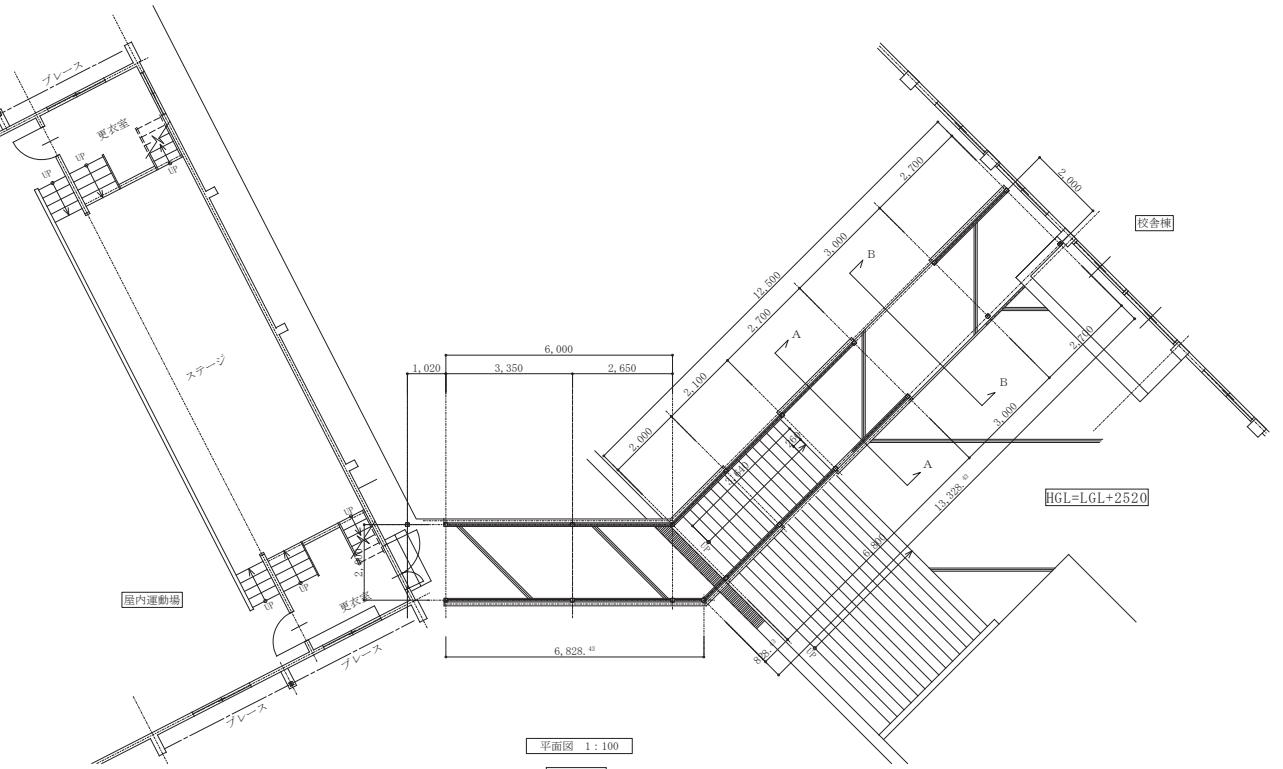
西側立面図 1:100

□ 格子を示す

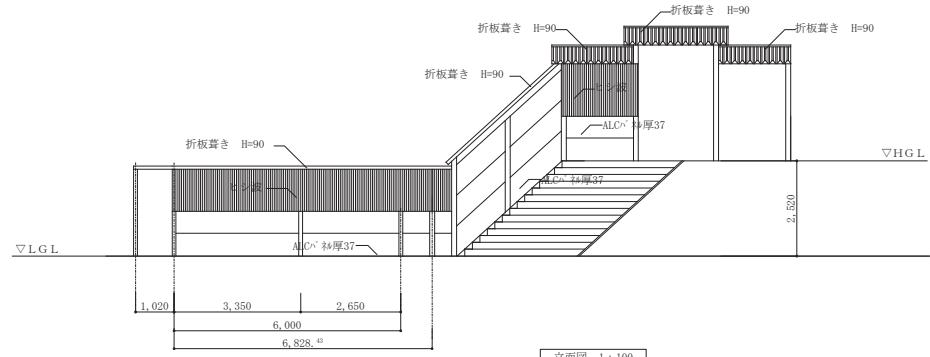
記事 :	○ 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	構造設計 ・法適合確認 設備設計 ・法適合確認	工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事	設計年月 2023.7	図面番号 A 18
		倉田 ゆみ	倉田 ゆみ	・土建設計 1級建築士登録第225544号 ・1級建築士登録第225544号	図面名称 【屋内運動場】 立面図-1	縮尺 1:100	



記事:	○ 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	構造設計 ・法適合確認 設備設計 ・法適合確認	工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事	設計月日 2023.7	図面番号 A 19
		倉田 ゆみ	倉田 ゆみ	・土建物の 設計計画書 ・1級建築士登録第 号	図面名称 【屋内運動場】 立面図-2	縮尺 1:100	

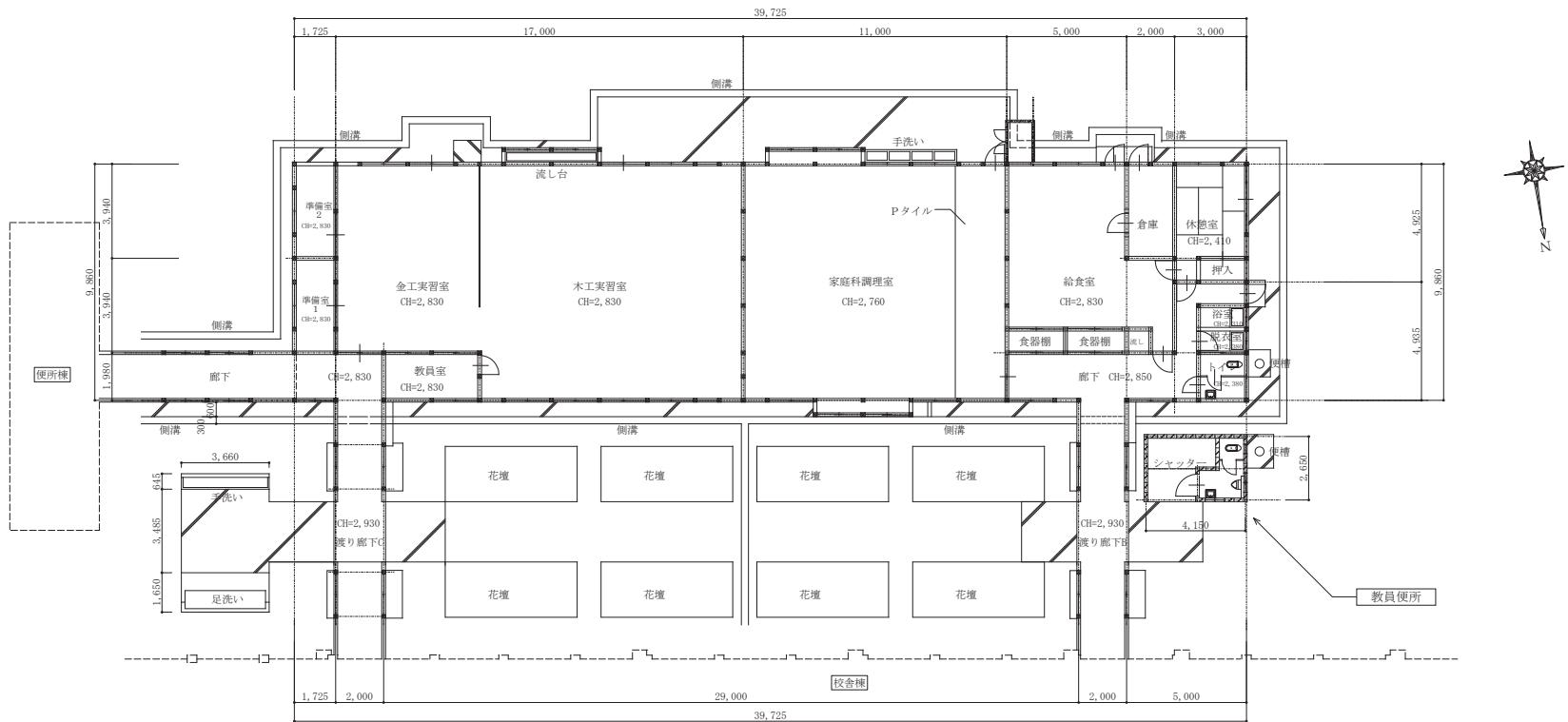


B-B断面図 1:100



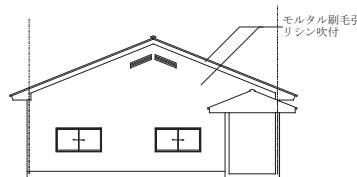
記事:	○ 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382

設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	構造設計 ・土建物の構造設計 ・1級建築士登録第 号	工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事	設計年月 2023.7	図面番号 A 20
倉田 ゆみ	倉田 ゆみ	設備設計 ・土建物の設備設計 ・1級建築士登録第 号	図面名称 【渡り廊下A】 平面図、立面図、断面図	縮尺 1:100	



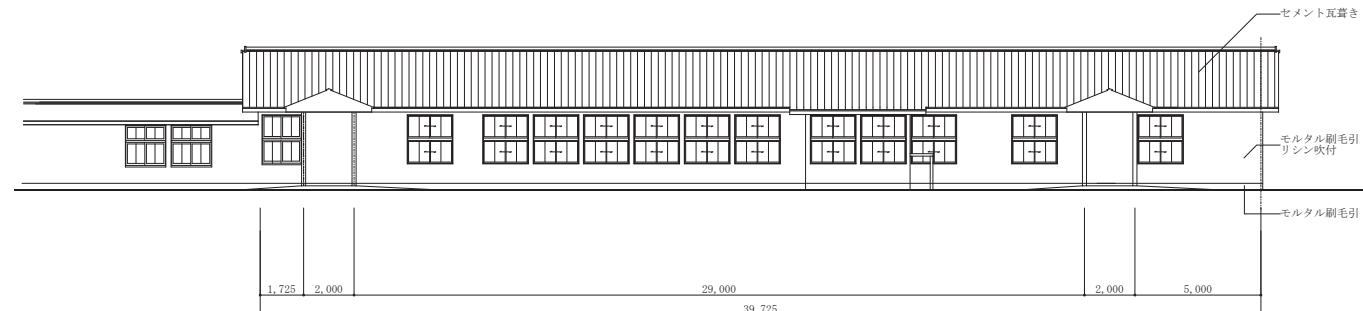
平面図 1:150

記事 :	○ 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382		設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	構造設計 ・法適合確認	・工事設計 1級建築士登録第225544号 ・1級建築士登録第225544号	工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事	設計年月 2023.7	図面番号 A 2 1
			倉田 ゆみ	倉田 ゆみ	設備設計 ・法適合確認	・工事設計 1級建築士登録第225544号 ・1級建築士登録第225544号	図面名称 【実習棟・教員便所】平面図	縮尺 1:150	



7,860 2,000

東側立面図 1:150



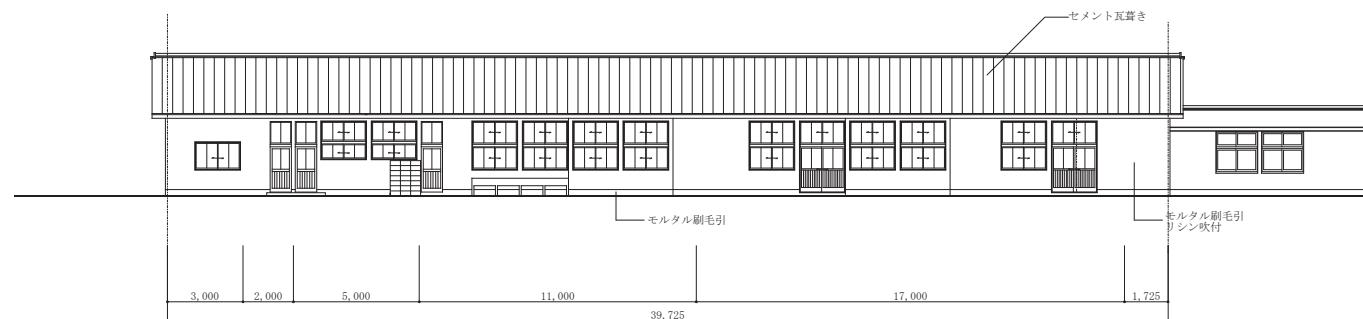
1,725 2,000 29,000 2,000 5,000
39,725

北側立面図 1:150



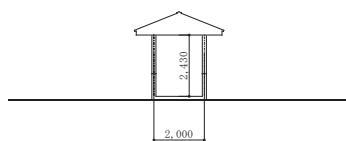
9,860

西側立面図 1:150



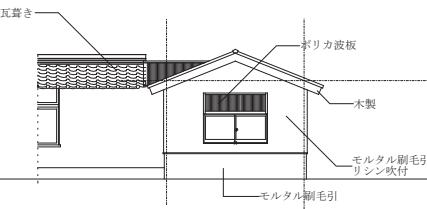
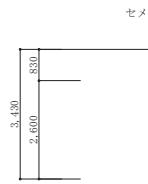
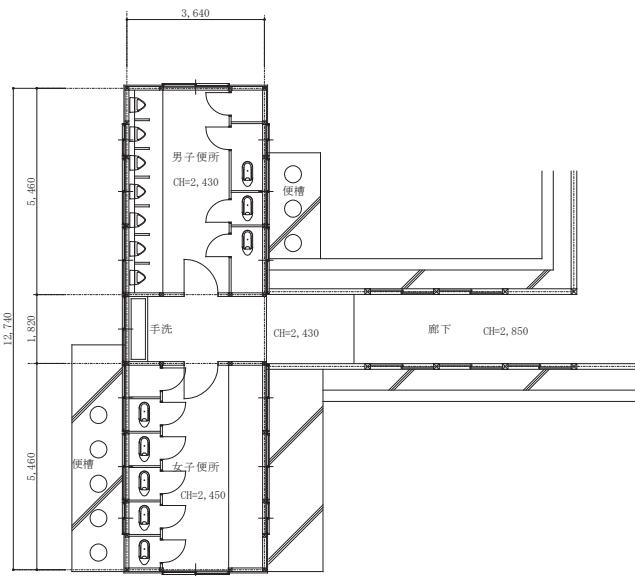
3,000 2,000 5,000 11,000 17,000 1,725
39,725

南側立面図 1:150

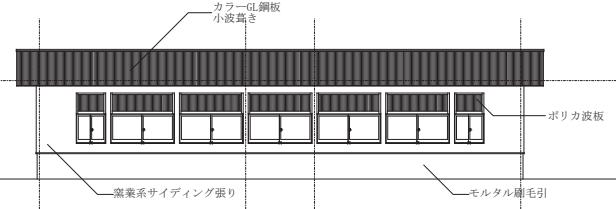


渡り廊下断面図 1:150

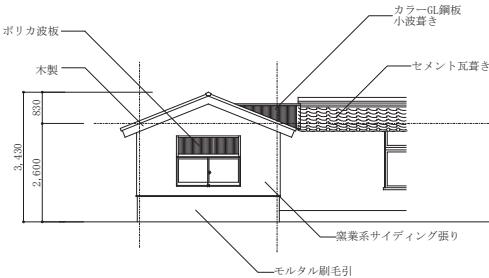
記事:	○ 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	構造設計 ・法適合確認	工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事	設計年月 2023.7	図面番号 A 22
		倉 田 ま ゆみ	倉 田 ま ゆみ	設備設計 ・法適合確認	図面名称 【実習棟】立面図・断面図	縮 尺 1:150	



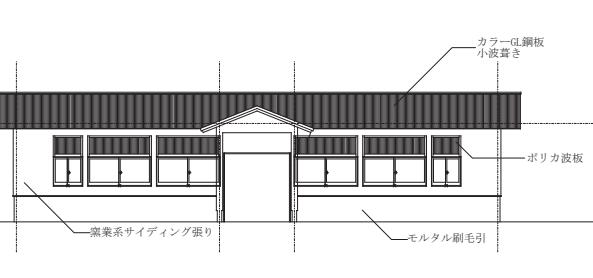
南面立面図 1:100



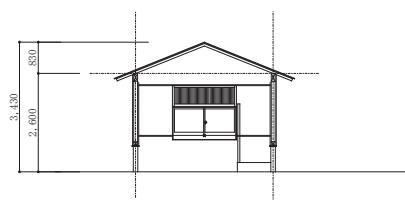
東面立面図 1:100



北面立面図 1:100



西面立面図 1:100



便所棟 断面図 1:100

記事:



有限公司 山谷建築設計事務所
1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号
広島県庄原市中本町一丁目13番3号
TEL 0824-72-1382

設計者 (管理建築士)
1級建築士登録第225544号

担当 (総合)
1級建築士登録第225544号

構造設計
・構造設計
・法適合確認

・1級建築士登録第
・1級建築士登録第
号

・設備設計
・設備設計
・法適合確認

・1級建築士登録第
・1級建築士登録第
号

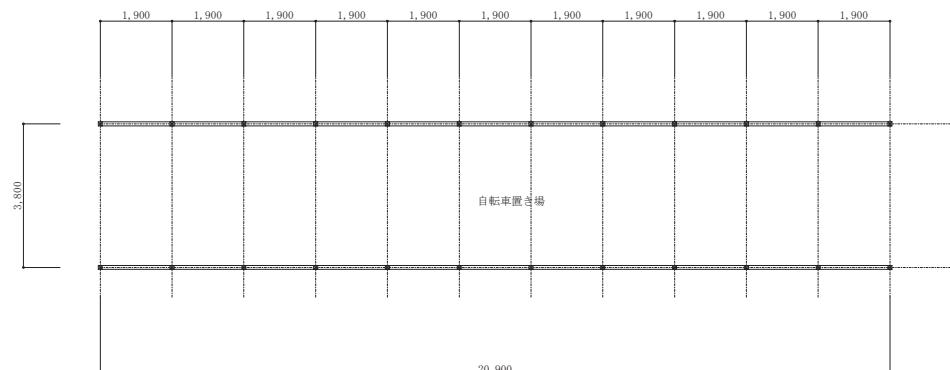
工事名称
旧小奴可中学校解体撤去工事

設計年月
2023.7

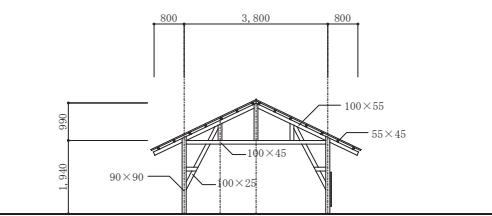
図面番号
A 23

図面名称
【便所棟】 平面図、立面図、断面図

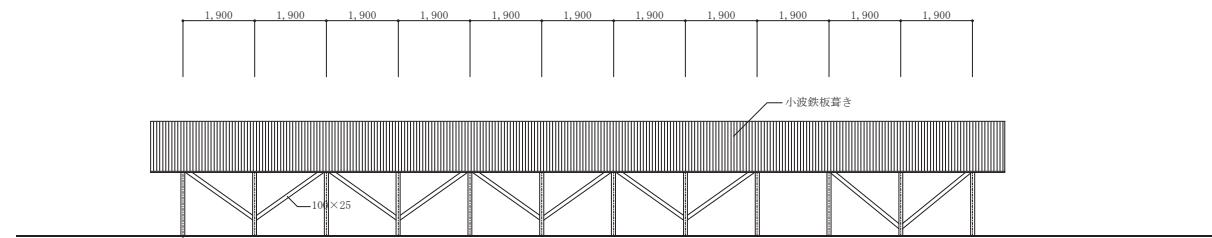
縮尺
1:100



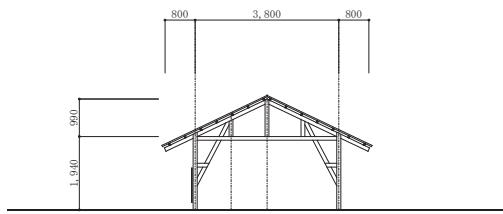
平面図 1:100



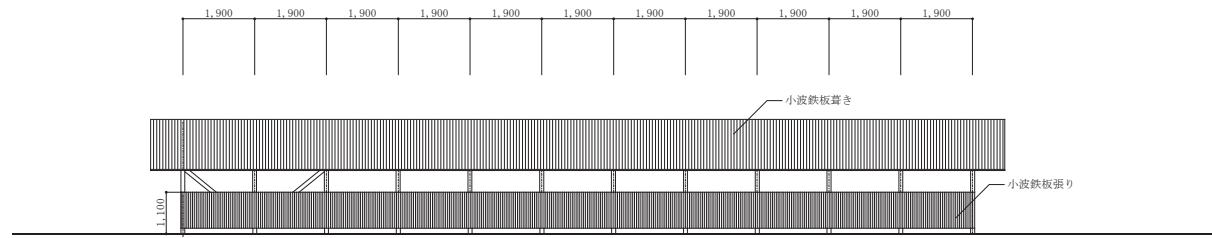
西侧立面図 1:100



北側立面図 1:100

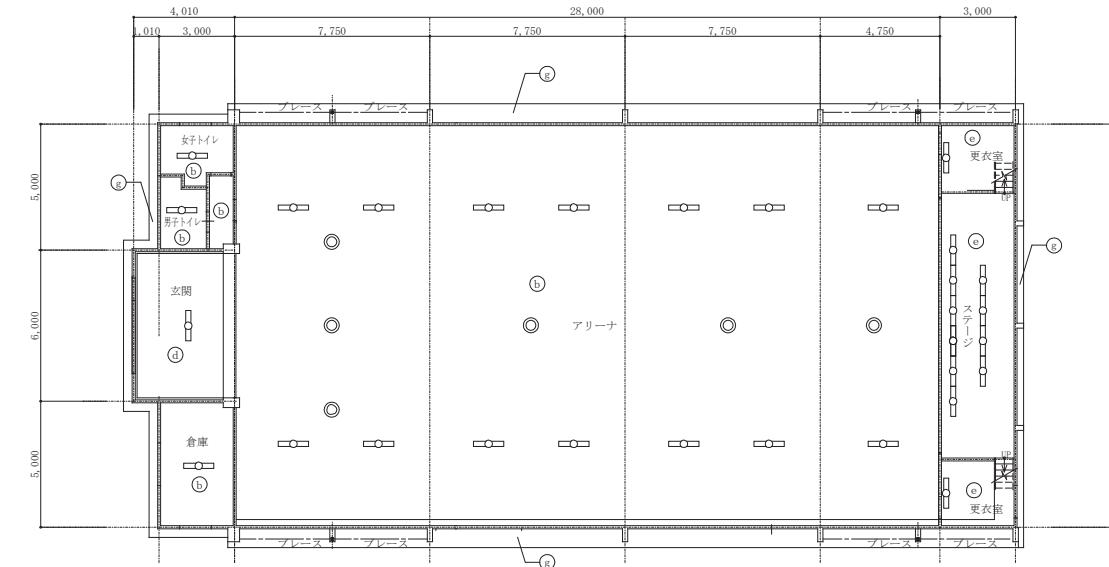
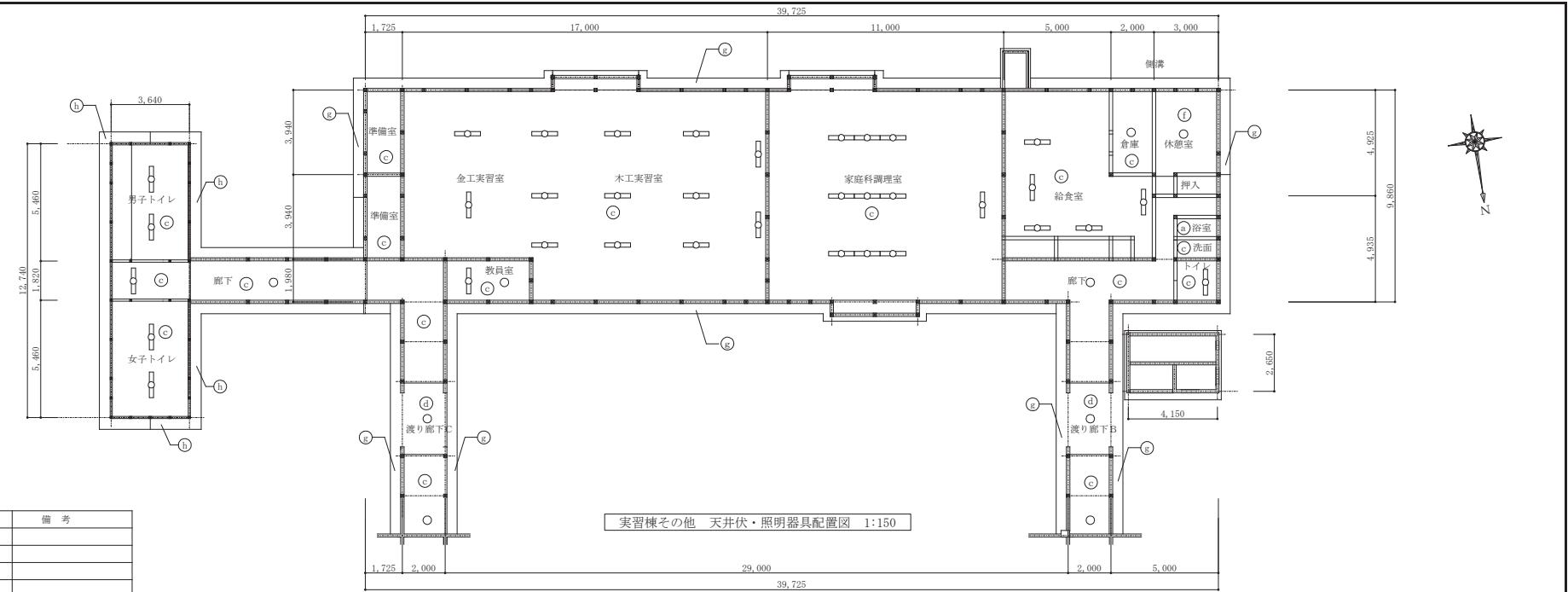


東側立面図 1:100

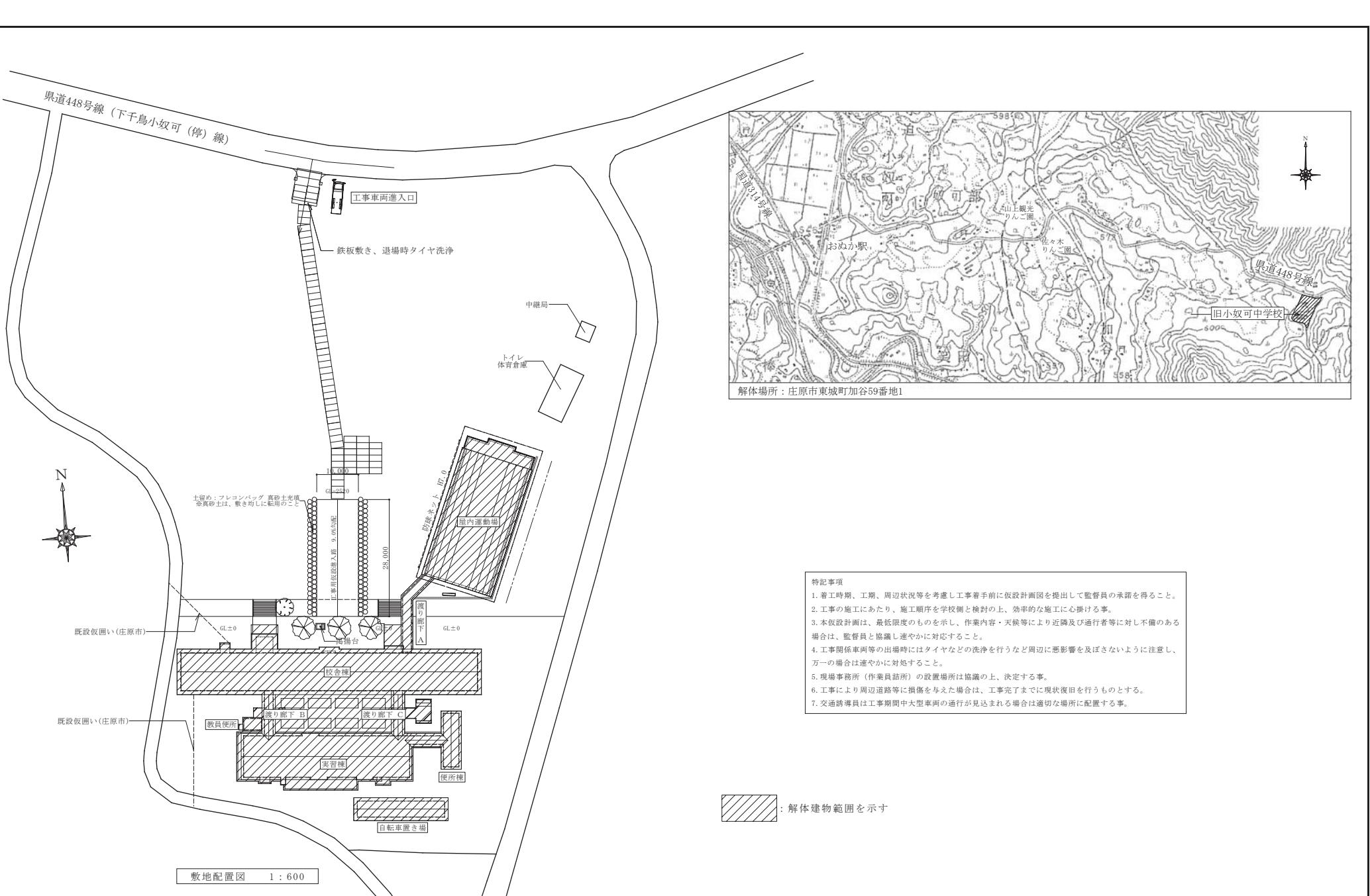


南側立面図 1:100

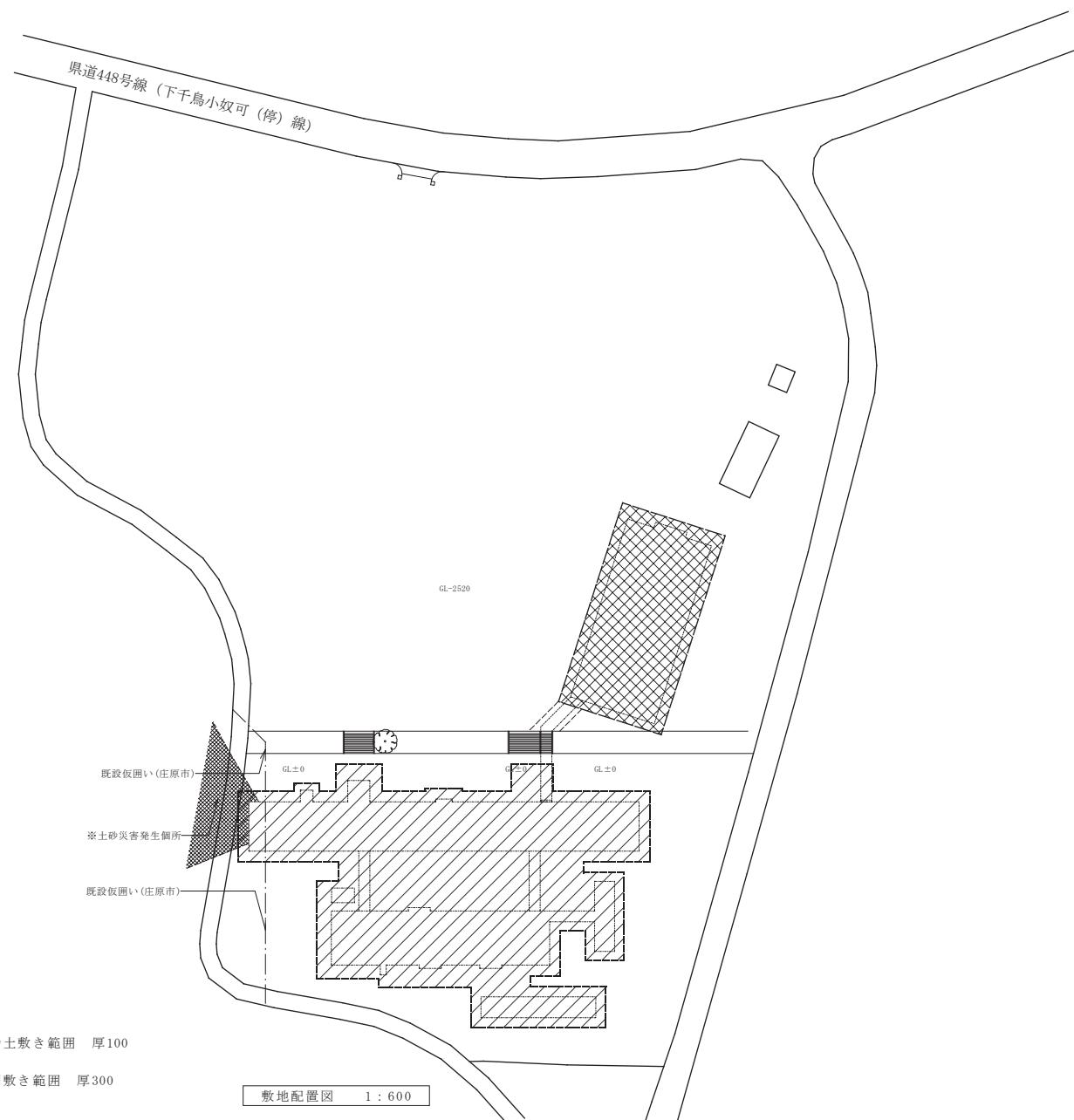
記事 :	○ 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 T E L 0824-72-1382	設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	構造設計 ・法適合確認	工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事	設計月日 2023.7	図面番号 A 24
		倉 田 ゆみ	倉 田 ゆみ	設備設計 ・法適合確認	図面名称 【自転車置き場】 平面図、立面図	縮 尺 1:100	



記事 :	○ 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認 ・設備設計 ・法適合確認	工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事	設計年月 2023.7	図面番号 A 2 6
		倉田 まゆみ	倉田 まゆみ	・土建機械 1級技術士登録第225544号 ・1級建築士登録第225544号	図面名称 【実習棟・屋内運動場その他】 天井伏図、照明器具配置図	縮尺 1:150	



記事 :	○ 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 T E L 0824-72-1382	設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	構造設計 ・法適合確認 設備設計 ・法適合確認	工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事	設計年月 2023.7	図面番号 A 27
		倉田 ゆみ	倉田 ゆみ	・土建設計の監督計画書監修者 ・1級建築士登録第225544号	図面名称 仮設計図	縮尺 1:600	



://: 真砂土敷き範囲 厚100

://: 砂利敷き範囲 厚300

記事 :	

〇 有限公司 山谷建築設計事務所
1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号
広島県庄原市中本町一丁目13番3号
TEL 0824-72-1382

設計者(管理建築士)
1級建築士登録第225544号
倉 田 ま ゆ み

担当(総合)
1級建築士登録第225544号
倉 田 ま ゆ み

・構造設計
・法適合確認
・設備設計
・法適合確認

・土工設計
・1級建築士登録第
号

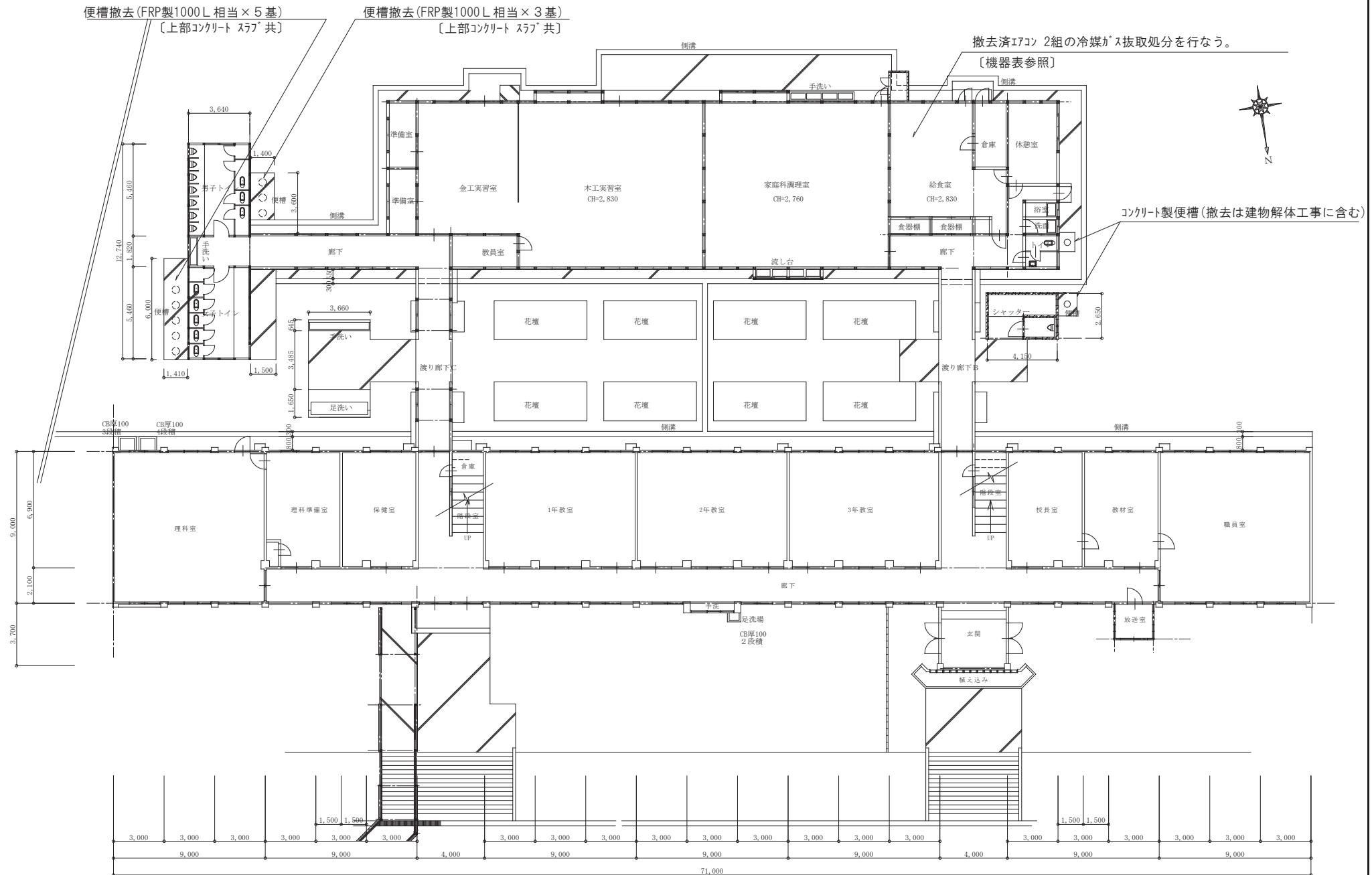
工事名称
旧小奴可中学校解体撤去工事

図面名称
外構図

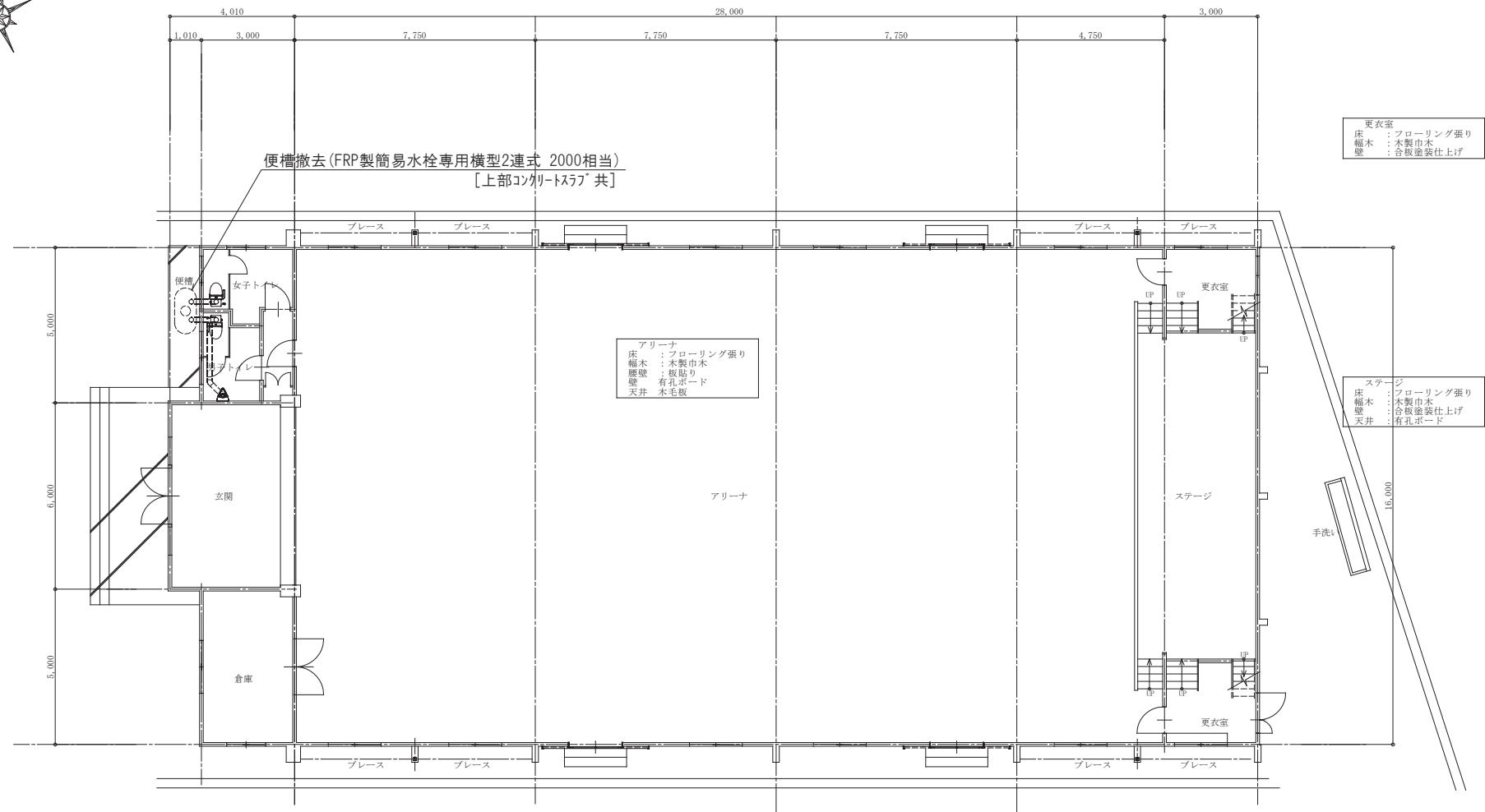
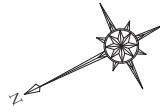
設計月日
2023.7

縮 尺
1:600

図面番号
A 28



記事:	○ 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者(管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当(総合) 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認 ・設備設計 ・法適合確認	工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事	設計年月 2023.7	図面番号 M 03
		倉田 ゆみ	倉田 ゆみ	・土建設計 ・1級建築士登録第225544号	図面名称 1階平面図(便槽撤去工事)	縮尺 1:150	



1階平面図 1:100

記事 :	○ 有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者 (管理建築士) 1級建築士登録第225544号	担当 (総合) 1級建築士登録第225544号	構造設計 ・土建設計 ・構造設計 ・法適合確認	工事名称 旧小奴可中学校解体撤去工事	設計年月 2023.7	図面番号 M 0 4
		倉田 ゆみ	倉田 ゆみ	・設備設計 ・土建設計 ・構造設計 ・法適合確認	図面名称 【屋内運動場】 1階平面図(便槽撤去工事)	縮尺 1:100	

